

平成27年度 消防局決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 消防体制の充実強化のため、必要な消防力を計画的に整備
 - ① 複合施設として建設していた緑消防署の建設工事が完了しました。また、(仮称)見沼区片柳地区消防署の建設基本設計を行うとともに、岩槻消防署移転整備に伴う用地取得を実施しました。
 - ② 消防団車庫及び資機材の整備を行うとともに、団員確保の広報・啓発を実施しました。
- (2) 消防通信体制の充実強化
 - ① 新たな消防緊急情報システム構築を目的とした指令センター庁舎の建設工事を行いました。
 - ② 平成29年3月からの新消防緊急情報システムの稼働に向けて、機器及びプログラムの製造開発に着手しました。また、消防救急無線の全ての機器をデジタル方式に移行するため、移動局整備を実施しました。
- (3) 市民及び市内事業者の防火防災意識の高揚
 - ① 各区における住宅防火モデル地区の指定や様々な広報媒体を活用して、住宅防火対策をはじめとする火災予防を推進しました。また、市内事業所の防火管理者等を対象とした防火管理技術講習会を開催したほか、法令改正対応及び違反是正を図るため査察体制を充実強化しました。
- (4) 応急手当実施率の向上
 - ① 市報や市ホームページをはじめ、催事情報システムを活用するなど、応急手当講習の受講を促す広報を実施するとともに、市民が受講しやすいよう、各区で定期講習を実施しました。また、視聴覚教材を取り入れるなど、より分かりやすい講習の実施に取り組み、心肺停止傷病者に対する応急手当実施率は、前年より0.9ポイント上昇し、47.2%となりました。
- (5) 『人材育成』を主眼とした職員研修を実施
 - ① 職員の知識及び技能の向上を図るため、資格取得研修や教育機関へ派遣するほか、専門的な研修を実施しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
14款	5,756,000	0	0	5,756,000	4,697,748	4,697,748	0	0
15款	8,166,000	0	10,750,000	18,916,000	18,324,000	18,324,000	0	0
17款	28,341,000	0	0	28,341,000	28,341,384	28,341,384	0	0
21款	48,592,000	0	0	48,592,000	67,164,238	67,164,238	0	0
局合計	90,855,000	0	10,750,000	101,605,000	118,527,370	118,527,370	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
9款	4,415,114,000	△ 597,380,000	1,984,674,920	0	5,802,408,920	5,513,503,554	131,822,920	157,082,446
局合計	4,415,114,000	△ 597,380,000	1,984,674,920	0	5,802,408,920	5,513,503,554	131,822,920	157,082,446

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 17款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	28,341,000
歳入名称 財産貸付収入	補正予算額	0
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 自動販売機設置に伴う貸付料として収納しました。 [参考] さいたま市南消防署外5施設 7,508,196円 さいたま市西消防署外5施設 7,484,568円 さいたま市消防局外6施設 6,480,900円 さいたま市大宮消防署外5施設 6,867,720円 合計 28,341,384円	予算現額	28,341,000
	調定額	28,341,384
	収入済額	28,341,384
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	28,341,384
	増減	0

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	33,543,000
歳入名称 消防団員等公務災害補償等共済基金交付金	補正予算額	0
局/部/課 消防局/総務部/消防総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 消防団員等公務災害補償等共済基金と締結している共済契約に基づき、交付金等が交付されました。 [参考] 消防団員遺族補償年金等 5,512,668円 消防団員退職報償金 24,484,000円 消防団員公務災害補償費 6,334,062円 合計 36,330,730円	予算現額	33,543,000
	調定額	36,330,730
	収入済額	36,330,730
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	38,501,970
	増減	△ 2,171,240

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	0
歳入名称 平成27年度消防広域応援交付金	補正予算額	0
局/部/課 消防局/警防部/警防課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成27年9月関東・東北豪雨災害に伴う緊急消防援助隊の出動(延べ47隊158名)に係る消防広域応援交付金として収納しました。 [参考] 時間外手当等 13,316,000円 旅費等 851,000円 燃料費 147,000円 その他 80,000円 合計 14,394,000円	予算現額	0
	調定額	14,394,000
	収入済額	14,394,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	14,394,000

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	8,258,000
歳入名称 高速道路救急業務交付金	補正予算額	0
局/部/課 消防局/警防部/救急課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 高速自動車国道における救急業務に対し、東日本高速道路株式会社から支弁金が交付されました。 [参考] 東北自動車国道 7,670,340円 東京外環自動車道 852,260円 合計 8,522,600円	予算現額	8,258,000
	調定額	8,522,600
	収入済額	8,522,600
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	7,019,895
	増減	1,502,705

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防業務推進事業		当初予算額	9,567,000
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 消防局の表彰事務、文書事務等を、円滑かつ効率的に執行するための管理運営を行います。 また、緑消防署・尾間木児童センター・尾間木公民館複合施設の開所に伴い式典等を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	9,567,000
		支出済額	8,974,567
		翌年度繰越額	0
		不用額	592,433
		前年度支出済額	7,470,284
		増減	1,504,283
<主な事業の成果> 1 消防業務の推進 7,719,325: 表彰事務、局共通の郵便料等の執行管理を初めとする文書事務など、消防局の管理運営を行いました。			
2 緑消防署等複合施設開所に伴う式典開催等事業 1,255,242: 緑消防署・尾間木児童センター・尾間木公民館複合施設の開所に伴い、式典等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防局運営事業		当初予算額	132,327,000
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	補正予算額	△1,200,000
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 消防局及び消防署所の執務環境を維持するための複写機や仮眠用寝具の借上げ、消防活動に必要な防火服を含む消防活動用被服等の調達を行います。		流用額	△5,983,000
		予備費充用額	0
		予算現額	125,144,000
		支出済額	123,747,916
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,396,084
		前年度支出済額	121,582,645
		増減	2,165,271
<主な事業の成果> 1 執務環境の維持管理 20,458,357: [参考] 消防行政の円滑化を図るために、消防局及び消防署所の執務環境の維持に必要な、複写機や仮眠用寝具の借上げ、共通備品の払出し等を行いました。			
2 事務・活動環境の維持管理 103,289,559: 事務執行に必要な消耗品の調達や、消防活動を安全かつ円滑に遂行するための消防活動用被服等の給貸与、救急活動に必要な通信費用の管理を行いました。			



消防活動に必要な防火服等


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防署運営事業		当初予算額	6,639,000
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 消防署所における、消防事務の執行、適正な執務環境の維持に必要な物品の調達等を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	6,639,000
		支出済額	6,336,802
		翌年度繰越額	0
		不用額	302,198
		前年度支出済額	6,452,832
		増減	△ 116,030
<主な事業の成果> 1 消防署所の執務環境の維持管理 6,336,802 消防署所における執務環境を維持するため、24時間の勤務体制に必要な消耗品・庁用備品の調達を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防企画管理事業		当初予算額	119,892,000
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 火災・救急をはじめ、大規模化、多様化する災害に対し、的確かつ迅速に対応するため、消防力の充実強化を図ることを目的に、「さいたま市消防力整備計画」を定め、これに基づき、災害活動拠点施設となる消防署所の整備を進めるものです。また、消防法に定められている消火、救助、救急活動等に起因する損害賠償保険に対応する事務を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	119,892,000
		支出済額	119,741,640
		翌年度繰越額	0
		不用額	150,360
		前年度支出済額	193,553,481
		増減	△ 73,811,841
<主な事業の成果> 1 消防署所の整備 118,225,490: [参考] 岩槻消防署移転整備に伴う用地取得等を行いました。			
2 損害賠償事務 1,516,150 消防業務遂行に係る損害賠償保険に加入しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 職員研修事業(消防職員課)		当初予算額	52,230,000	
局/部/課 消防局/総務部/消防職員課		補正予算額	△ 1,800,000	
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		概要(当初)P. 480		
<事業の目的・内容> 職員が、職務の遂行上必要な知識、技術等を修得し、更に市民ニーズに応えられる職員の育成を図ることを目的として消防職員研修を実施します。 また、安全運転管理体制の推進等についての事業を実施します。		前年度繰越額	0	
		流用額	△ 467,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	49,963,000	
		支出済額	48,832,249	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	1,130,751	
		前年度支出済額	49,587,647	
<主な事業の成果>		増	減	△ 755,398
1 研修事務 48,492,409		自己能力、実務能力及び知識の向上のため、各種研修を実施しました。 (1) 自己研修 (2) 局内研修 (3) 局外研修		
2 安全運転管理事務 339,840		職場における安全運転を確保するため、安全運転管理者を選任し、安全運転の徹底を図りました。		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 職員管理厚生事業		当初予算額	11,485,000	
局/部/課 消防局/総務部/消防職員課		補正予算額	0	
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		概要(当初)P. 480		
<事業の目的・内容> 職場における職員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進することにより、市民に安心して暮らせる環境を整備することを目的に、局内の衛生管理、職員の予防接種の推進等について事業を実施します。		前年度繰越額	0	
		流用額	1,319,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	12,804,000	
		支出済額	12,282,673	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	521,327	
		前年度支出済額	9,383,863	
<主な事業の成果>		増	減	2,898,810
1 衛生管理事務 9,704,869		各安全衛生委員会において産業医の健康相談を実施しました。また、各消防署所の職員が必要とする救急医療品等を調達・補充し、衛生管理を実施しました。		
2 予防接種の実施その他 2,577,804		災害現場の活動人員を確保し、消防力の低下を防ぐ観点から、伝染又は感染の恐れがある各種疾病対策のため職員に対し予防接種を実施しました。		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防装備運営事業		当初予算額	960,000
局/部/課 消防局/警防部/警防課		補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 全国消防長会は、消防組織相互の融和協調を図り、消防の情報を交換して採長捕短するとともに、消防制度及び技術の総合的研究を行い、もって日本消防の健全なる発展に寄与することを目的として組織され、消防行政を取り巻く諸情勢へ対処すべく、7つの事業推進委員会が設置されており、各委員長は政令指定都市から選任され、本市は「技術委員会」委員長都市を担うこととなっています。		概要(当初)P. 481	概要(当初)P. 481
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	960,000
		支出済額	681,400
		翌年度繰越額	0
		不用額	278,600
前年度支出済額	616,880		
増減	64,520		

<主な事業の成果>

1 全国消防長会事業への参加 681,400 [参考]

全国消防長会技術委員会及び同委員会の常任委員会を各1回開催しました。

技術委員会及び常任委員会は、委員会の申合せにより開催支部(地方地区)での輪番制が決定しています。

技術委員会

区分	回	開催年月日	開催場所	開催消防本部
1 北海道支部	91	平成25年5月23日	網走市	網走地区消防組合消防本部
2 近畿支部	92	平成26年5月13日	泉佐野市	泉州南消防組合泉州南広域消防本部
3 九州支部	93	平成27年5月14日	八代市	八代広域行政事務組合消防本部

常任委員会

区分	年度	開催年月日	開催場所	開催消防本部
1 東海支部	25	平成25年11月7日	半田市	知多中部広域事務組合消防本部
2 東北支部	26	平成26年11月13日	五所川原市	五所川原地区消防事務組合消防本部
3 四国支部	27	平成27年10月22日	南国市	南国市消防本部



第93回 全国消防長会技術委員会 (熊本県八代市)

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 災害対策事業		当初予算額	500,000
局/部/課 消防局/警防部/警防課		補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 消防の広域援助体制として「緊急消防援助隊」が法制度上明確化され、本市では現在41部隊を緊急消防援助隊として登録しています。 派遣部隊は、ライフラインが寸断された被災地において、72時間以上活動することを可能とするために必要な輸送・補給活動等を行うことを求められているところであり、出動の求めに即応する態勢を整備します。		概要(当初)P. 481	概要(当初)P. 481
		流用額	228,000
		予備費充用額	0
		予算現額	728,000
		支出済額	226,637
		翌年度繰越額	0
		不用額	501,363
前年度支出済額	0		
増減	226,637		

<主な事業の成果>

1 広域消防応援に要する物品等の調達 226,637 [参考]

平成27年9月関東・東北豪雨災害により、本市から47隊158名が茨城県常総市に出動し、被災地において燃料、消耗品等を調達しました。

- ・ 広域消防応援用消耗品費
- ・ 広域消防応援用燃料費
- ・ 広域消防応援用食糧費

<本市の出動実績>

- 平成15年9月 出光興産北海道製油所原油貯蔵タンク火災
- 平成16年7月 新潟県・福島県豪雨災害
- 平成16年10月 新潟県中越地震
- 平成20年6月 岩手・宮城内陸地震
- 平成23年3月 東日本大震災
- 平成25年10月 台風26号による大島町土砂災害
- 平成27年9月 関東・東北豪雨災害



平成27年9月関東・東北豪雨災害における緊急消防援助隊の活動状況(茨城県常総市)

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 警防業務推進事業		当初予算額	33,251,000
局/部/課 消防局/警防部/警防課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 482		流用額	4,903,000
<p><事業の目的・内容></p> <p>社会構造の発展による都市構造の変化や市民の生活様式の変化に伴い、年々多様化する消防への市民ニーズを的確に把握し、より高度かつ先進的な消防体制の構築のため、教育訓練を実施し、部隊活動能力の向上を図るとともに、計画的に装備の充実を図ります。</p> <p><主な事業の成果></p> <p>1 消防部隊の育成・強化 1,560,961 [参考]</p> <p>複雑多様化する災害に対応しうる精鋭な消防隊員を育成し、部隊活動の強化を図るため、各種訓練等を実施しました。</p> <p>2 消防活動に必要な資機材の点検・整備 34,678,925</p> <p>複雑多様化する災害活動に対応するため、各種資機材の点検・整備を行い、資機材を常時使用できる態勢を整え、迅速な消防活動を遂行しました。</p>		予備費充用額	0
		予算現額	38,154,000
		支出済額	36,239,886
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,914,114
		前年度支出済額	35,656,865
		増減	583,021



消防隊員研修
(大宮消防署訓練場)



集団災害対応訓練
(さいたまスーパーアリーナ)

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 救急業務推進事業		当初予算額	41,773,000
局/部/課 消防局/警防部/救急課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 482		流用額	0
<p><事業の目的・内容></p> <p>救急活動に必要な資器材の充実を図るとともに、タブレット型情報端末機器を有効に活用した医療機関情報の把握など、的確な救急サービスを提供することで、市民の安心安全を確保します。</p> <p>また、救急車の適正利用など救急需要対策を推進します。</p> <p><主な事業の成果></p> <p>1 救急資器材の維持管理 40,313,484 [参考]</p> <p>安全確実な救急活動を行うため、救急自動車に積載している救急資器材の点検整備及び救急活動に使用する消耗品等の配備を行いました。</p> <p>2 救急車の適正利用 118,098</p> <p>救急自動車の適正な利用を促すため、ポスター等を活用した広報を実施しました。</p>		予備費充用額	0
		予算現額	41,773,000
		支出済額	40,431,582
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,341,418
		前年度支出済額	36,877,423
		増減	3,554,159



救急自動車積載資器材

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 救急高度化推進事業		当初予算額	21,872,000
局/部/課 消防局/警防部/救急課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
		概要(当初)P. 483	
<事業の目的・内容> 市民等の救急要請に際して、高度な救急サービスを提供するため、病院前救護体制の強化を図ります。 また、市民に対する応急手当の正しい知識と技術の普及を推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	21,872,000
		支出済額	19,741,502
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,130,498
<不用額の理由> 救急活動に伴う医師検証及び救急救命士が実施する救急救命処置に係る特定行為の指示件数において、当初の見込みを下回ったため。		前年度支出済額	19,196,446
		増減	545,056
<主な事業の成果>			
1 病院前救護体制の強化		11,090,326	[参考]
救急隊員の知識・技術の維持向上を図るとともに、救急救命処置範囲の拡大に伴う救急救命士の育成を推進しました。			
2 AED等の維持管理		4,057,452	
消防庁舎及び消防自動車に配備しているAED等の維持管理を行い、救命効果の向上を図りました。			
3 応急手当普及啓発の推進		4,593,724	
市民や事業所などを対象とした応急手当講習及び応急手当指導員の育成を推進するとともに、視聴覚教材を取り入れた講習指導など、より市民が理解しやすい応急手当指導に取り組みました。			



応急手当講習の状況

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 指令業務推進事業		当初予算額	530,054,000
局/部/課 消防局/警防部/指令課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
		概要(当初)P. 483	
<事業の目的・内容> 消防業務の基幹である消防緊急情報システム(指令システム・支援システム・画像伝送システム等)と無線設備の維持管理を行い、指令管制業務を確実に実施します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	530,054,000
		支出済額	526,406,575
		翌年度繰越額	0
		不用額	3,647,425
<主な事業の成果>		前年度支出済額	670,633,562
		増減	△ 144,226,987
1 消防緊急情報システムの維持管理		499,706,048	
消防緊急情報システムの安定稼働を目的に、各種保守点検等を実施し、万全な受信体制及び迅速な出場指令体制の維持管理を行いました。			
2 無線設備の運用保守		26,700,527	
指令センターと消防車両間等における消防・救急活動の情報伝達、指揮、連絡を円滑に行うため、署活動用無線機の更新整備及びアナログ無線機の維持管理を行い、万全な通信体制を維持しました。			



(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防システム推進事業		当初予算額	166,758,000
局/部/課	消防局/警防部/指令課システム企画室	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	11,309,920
<事業の目的・内容> 消防業務の根幹を支える消防緊急情報システムは、平成28年度に耐用年数を迎えることから、効率的な消防活動を継続させるため、東日本大震災の教訓を踏まえて最適なシステムを構築するとともに、現行システムからの確実な移行を行うものです。消防救急無線については、電波法令の変更により平成28年5月末までにデジタル方式への移行を行う必要があることから、適切に整備を実施します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	178,067,920
		支出済額	176,521,521
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,546,399
		前年度支出済額	730,494,433
<主な事業の成果> 1 新消防緊急情報システムの整備 7,288,000 システム整備に必要な機器及びプログラムの製造開発に着手しました。		増	減
2 消防救急デジタル無線の整備 176,514,233 車載無線機及び携帯無線機等の移動局整備を実施しました。		△ 553,972,912	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 火災予防推進事業		当初予算額	34,617,000
局/部/課	消防局/予防部/予防課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 住宅防火対策を始めとした各種火災予防対策の推進及び火災原因究明のための調査技術の向上を図るとともに、市民や事業所の火災予防思想を普及啓発し、火災発生防止や火災による被害の軽減を図ります。 また、積極的に消防広報を推進し、市民や事業所の火災予防に対する理解を深めます。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	34,617,000
		支出済額	33,585,975
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,031,025
		前年度支出済額	33,069,764
<主な事業の成果> 1 火災予防の推進 6,999,499 幅広く火災予防の普及啓発を図るため、住宅防火対策を始めとした火災予防対策を推進しました。		増	減
2 消防広報業務 10,148,984 消防フェア、消防音楽隊等の活動を通じて、市民の消防に対する理解を深めるとともに、火災予防を始めとした消防広報を実施しました。		516,211	
3 防災センター防災展示ホールの運営 4,125,847 市民が疑似体験等を通じ、防災意識を高めるために防災学習施設の管理及び運営を実施しました。		4 火災調査業務 12,311,645	
必要な資器材を活用し、火災原因を究明したことにより、類似火災発生防止等を図りました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 予防規制等推進事業		当初予算額	3,911,000
局/部/課	消防局/予防部/査察指導課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 485		流用額	0
<事業の目的・内容> 消防法及び関係法令に基づき、建築確認に伴う消防用設備等設置に係る消防同意事務、危険物施設及びガス・火薬類の許可等の審査事務並びに防火対象物等への立入検査及び違反処理を行い火災予防の徹底を図ります。		予備費充用額	0
		予算現額	3,911,000
		支出済額	3,512,612
		翌年度繰越額	0
		不用額	398,388
		前年度支出済額	2,842,431
		増減	670,181
<主な事業の成果>			
1 消防同意・検査等事務 1,377,890 建築確認申請等の消防同意等に必要の審査、消防用設備等の検査及び設置に関する指導並びに届出書の受付処理を行いました。	4 査察違反処理事務 1,011,882 防火対象物及び危険物施設への査察の企画立案及び立入検査を実施し、消防法令違反に対する警告、命令による違反処理を行いました。		
2 危険物規制事務 922,538 危険物施設設置に係る許可等の審査及び完成検査並びに危険物施設に係る届出の受付処理を行いました。			
3 ガス・火薬類等規制事務 200,302 液化石油ガス施設等の立入検査及び届出の受付処理を行いました。 火薬類の消費等の許可に必要な審査及び立入検査を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防団運営事業		当初予算額	234,256,000
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/2目 非常備消防費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 485		流用額	0
<事業の目的・内容> 地域防災の中核的存在である、消防団の運営を適切に推進していくために報酬等の支給や活動環境の維持、団員確保対策等の各種事業を行います。 また、自警消防団の運営を支援するため助成金を交付します。		予備費充用額	0
		予算現額	234,256,000
		支出済額	230,137,676
		翌年度繰越額	0
		不用額	4,118,324
		前年度支出済額	227,411,686
		増減	2,725,990
<主な事業の成果>			
1 消防団組織運営の維持 76,733,094 消防団の円滑な運営及び活動環境維持のために、運営費の交付や公務災害補償に関する事務、消防団員研修等の管理事務を行いました。	4 消防団員を確保するための広報 477,198 消防団員を増員確保するため、ポスター、リーフレット等を作成し、啓発活動を実施しました。		
2 消防団員の処遇に係る報酬等の支給 148,346,158 年報酬、災害出動等の費用弁償及び5年以上勤続して退職した消防団員への退職報償金の支給事務を行いました。	5 消防出初式の開催 2,681,226 消防団員の士気高揚を図り、消防行政に対する理解と信頼を深めることを目的として、消防出初式を開催しました。		
3 自警消防団への助成 1,900,000 市内に組織された自警消防団の運営に必要な助成金の交付事務を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防施設等維持管理事業		当初予算額	571,982,000
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課		補正予算額	△ 63,746,000
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		概要(当初)P. 486	前年度繰越額 91,900,000
<事業の目的・内容> 消防庁舎及び消防団施設等を対象に、建築物の維持管理に関する法令等を遵守し、安全で衛生的な環境を確保するため、適正な保守点検、修繕、改修等を行うことにより、突発的な事故を抑制し、職場環境の安全性向上を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
<不用額の理由> 光熱水費について節電対策の実施により、使用量が見込みを下回ったため。委託料及び工事請負費について、契約差金が生じたため。		予算現額	600,136,000
		支出済額	535,492,743
<主な事業の成果>		翌年度繰越額	9,581,000
		不用額	55,062,257
		前年度支出済額	397,619,147
		増減	137,873,596
1 消防施設の維持管理 184,483,335		4 中・大規模改修工事等 104,542,920	
施設の維持に必要な消耗品の調達、光熱水費等の管理、敷地及び施設の維持管理を行いました。		消防庁舎等の中規模修繕工事、大規模改修工事等に係る工事、設計及び調査を行いました。	
2 消防施設の保守管理・法定点検 92,620,577		5 消防署整備用地の維持管理 1,620,000	
建築物の維持管理に関する法令等を遵守し、安全で衛生的な環境を確保するため、清掃、施設等の保守管理及び法定点検を行いました。		(仮称)見沼区片柳地区消防署整備用地等の維持管理を行いました。	
3 施設修繕 69,506,831		6 その他 82,719,080	
災害対応及び防災の拠点施設となる消防庁舎の機能を維持するために必要となる維持管理・改修修繕を行いました。		前年度繰越事業の耐震補強工事を行いました。	


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防施設等整備事業		当初予算額	1,648,148,000
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課		補正予算額	△ 494,675,000
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		概要(当初)P. 486	前年度繰越額 1,881,465,000
<事業の目的・内容> 消防体制の充実強化及び消防署所を計画的に整備するため、緑消防署・尾間木児童センター・尾間木公民館複合施設及び指令センター庁舎の建設工事、(仮称)見沼区片柳地区消防署の設計を行います。 また、消防団の充実強化に係る事業を推進するため、消防分団車庫の建設工事及び設計業務等を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
<主な事業の成果>		予算現額	3,034,938,000
		支出済額	2,878,677,011
		翌年度繰越額	122,241,920
		不用額	34,019,069
		前年度支出済額	426,916,134
		増減	2,451,760,877
1 緑消防署等複合施設の整備 2,232,490,869		4 (仮称)見沼区片柳地区消防署の整備 13,656,000	
緑消防署・尾間木児童センター・尾間木公民館複合施設の建設工事を行いました。		(仮称)見沼区片柳地区消防署の設計業務等を行いました。	
2 指令センター庁舎の整備 485,857,169			
指令センター庁舎の建設工事を行いました。			
3 消防分団車庫の整備 146,672,973			
美園第3分団車庫、常盤分団車庫及び岩槻第2分団車庫の建設工事ほか、別所分団車庫、上木崎分団車庫及び柏崎分団車庫の設計業務等を行いました。			

(一般会計・歳出)


(単位：円)

事務事業名 消防水利整備事業		当初予算額	154,114,000
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課		補正予算額	△ 21,500,000
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		概要(当初)P. 487	
<p><事業の目的・内容> 消防水利の基準(消防庁告示第7号)に基づき耐震性防火水そう及び消火栓の設置を行うとともに、常時使用できるように維持管理を行います。</p> <p><不用額の理由> 耐震性防火水そうの設置工事において、契約差金が生じたため。</p> <p><主な事業の成果></p> <p>1 消火栓の設置及び消防水利の維持管理 41,176,953 上水道配水管の新設及び布設替えに併せて消火栓を整備しました。また、既存の消火栓について常時使用できるよう適正に維持管理を行いました。</p> <p>2 防火水そうの維持管理 7,867,828 市内に整備されている防火水そうの修繕及び防火水そう用地の維持管理を行いました。</p> <p>3 消防水利黄線焼付修繕 3,589,272 消防水利の位置を示す黄線を引き直す修繕を行いました。</p>		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	132,614,000
		支出済額	109,277,582
		翌年度繰越額	0
		不用額	23,336,418
前年度支出済額	111,219,261		
増減	△ 1,941,679		
<p>4 耐震性防火水そうの整備等 56,643,529 耐震性防火水そうの設置工事及び環境事前・事後調査を行いました。また、平成28年度に整備する耐震性防火水そうの設計業務を行いました。 [参考]</p>			



防火水そう設置状況

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防装備等維持管理事業		当初予算額	178,530,000
局/部/課 消防局/警防部/警防課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		概要(当初)P. 487	
<p><事業の目的・内容> 消防車両及び消防用資機材について、複雑多様化する各種災害に備え迅速確実に対応できるように、常に良好な状態を保つため維持管理を行います。</p> <p><不用額の理由> 消防車両等に補給する燃料購入費の単価が予算積算額を下回ったため。</p> <p><主な事業の成果></p> <p>1 消防車両及び消防用資機材の維持管理事業 167,975,676 消防車両及び消防用資機材の車検、点検、修理及びはしご車のオーバーホール等、装備の保全を行いました。また、車両等の燃料購入、消耗した消防ホース及び泡消火薬剤の補填を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防車の車検及び点検整備費 はしご車のオーバーホール費 リース契約自動車の年間契約費 老朽更新のための消防ホース購入費 泡消火薬剤の購入費 車検に伴う公課費 		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	178,530,000
		支出済額	167,975,676
		翌年度繰越額	0
		不用額	10,554,324
前年度支出済額	176,787,790		
増減	△ 8,812,114		
<p>[参考]</p>			

はしご車オーバーホール状況

事務事業名 消防装備等整備事業		当初予算額	462,248,000	
局/部/課 消防局/警防部/警防課		補正予算額	△ 14,459,000	
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		概要(当初)P. 488		
<事業の目的・内容> 市民生活の安心・安全を確保するため、老朽化した消防車両を計画的に更新し、消防力の充実を図ります。 また、震災時に消防団が行う活動を強化させるため、震災対策用資機材の増強を図ります。		前年度繰越額	0	
		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	447,789,000	
		支出済額	434,679,329	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	13,109,671	
		前年度支出済額	394,302,245	
<主な事業の成果>		増	減	40,377,084
1 車両整備事業		425,522,009	[参考]	
更新基準年数を超えた消防車両を更新しました。 また、緊急自動車以外の車両について、基準年数を超えた車両は、リース契約に切り替え更新しました。				
2 消防団充実強化事業		9,157,320		
震災時に消防団が行う活動を充実させるため、震災対策資機材として、救助資機材、投光器一式及び救急資器材を中央、桜、浦和ブロックの各消防分団に配備しました。				
		購入車両の納車状況		
		消防団震災対策用資機材		

平成27年度 出納室決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 時代に見合った公金納付の推進
- ① 公金納付における市民の利便性向上のため、新たな納付方法の調査・検討を行いました。
 - ② 平成27年4月より市税等のペイジー口座振替受付サービスを開始しました。
- (2) 会計事務の効率性の向上
- ① 事務経費の更なるコストダウンを目的に、支出命令書等審査業務の一部を委託するため、準備業務を行いました。
- (3) 会計事務の正確性、信頼性の向上
- ① 職員のコンプライアンス意識や会計事務処理能力を向上させるため、研修会を開催しました。
 - ② 会計事務の正確性を確保するため、出納員等が行う会計事務について実地検査を実施しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
21款	4,534,000	0	0	4,534,000	5,870,929	5,870,929	0	0
局合計	4,534,000	0	0	4,534,000	5,870,929	5,870,929	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	119,868,000	0	0	0	119,868,000	112,342,574	0	7,525,426
局合計	119,868,000	0	0	0	119,868,000	112,342,574	0	7,525,426

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/2項 市預金利子/1目 市預金利子	当初予算額	1,938,000
歳入名称 預金利子	補正予算額	0
局/部/課 出納室/出納課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 歳計現金・歳入歳出外現金の運用利子として収納しました。 [参考] 大口定期預金等利子収入 556,600円 下水道事業会計資金貸付利子収入 2,709,971円	予算現額	1,938,000
	調定額	3,266,571
	収入済額	3,266,571
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	4,623,935
	増減	△ 1,357,364

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 会計管理事務事業			当初予算額	104,167,000																
局/部/課 出納室/出納課			補正予算額	0																
款/項/目 2款 総務費/1項 総務管理費/4目 会計管理費		概要(当初)P. 492	前年度繰越額	0																
<p><事業の目的・内容> 現金、基金、有価証券の出納及び保管を適正に行うとともに、厳正なる支出審査を行います。また、日々の収入・支出を確実に迅速に処理するなど、適正で効率的な会計事務を行います。</p>			流用額	1,219,000																
			予備費充用額	0																
			予算現額	105,386,000																
			支出済額	104,026,134																
			翌年度繰越額	0																
			不用額	1,359,866																
			前年度支出済額	93,516,920																
			増減	10,509,214																
<p><主な事業の成果></p> <table border="1"> <tr> <td>1 公金納付機会の拡大</td> <td>32,905,657</td> <td>3 内部牽制機能の強化</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>公金納付の利便性を向上させるため、コンビニエンスストアで取り扱う納付書に、新たに督促状や催告書等を加えることで、コンビニ納付件数の拡大を図りました(一般会計分564,226件、特別会計分208,549件)。また、平成27年4月1日から市税等のペイジー口座振替受付サービスを開始しました。</p> </td> <td colspan="2"> <p>職員のコンプライアンス意識や会計事務処理能力を向上させるため、会計事務研修会を開催しました(新任課長職等対象1回86人及び出前研修3回231人)。また、出納員等への実地検査を実施しました(46課所)。</p> </td> </tr> <tr> <td>2 支出命令書等審査業務の委託化</td> <td>2,807,894</td> <td>4 納付データ処理に係る電算委託料その他</td> <td>68,312,583</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>会計事務の効率性を向上させるため、支出命令書等審査業務を一部委託するための準備業務を行いました。</p> </td> <td colspan="2"> <p>納付された公金の消込、分類、集計等の迅速化及び正確性の確保を図るため、データ処理業務を委託するとともに、支出命令書等審査、日々の収入・支出処理等の会計事務を行いました。</p> </td> </tr> </table>					1 公金納付機会の拡大	32,905,657	3 内部牽制機能の強化		<p>公金納付の利便性を向上させるため、コンビニエンスストアで取り扱う納付書に、新たに督促状や催告書等を加えることで、コンビニ納付件数の拡大を図りました(一般会計分564,226件、特別会計分208,549件)。また、平成27年4月1日から市税等のペイジー口座振替受付サービスを開始しました。</p>		<p>職員のコンプライアンス意識や会計事務処理能力を向上させるため、会計事務研修会を開催しました(新任課長職等対象1回86人及び出前研修3回231人)。また、出納員等への実地検査を実施しました(46課所)。</p>		2 支出命令書等審査業務の委託化	2,807,894	4 納付データ処理に係る電算委託料その他	68,312,583	<p>会計事務の効率性を向上させるため、支出命令書等審査業務を一部委託するための準備業務を行いました。</p>		<p>納付された公金の消込、分類、集計等の迅速化及び正確性の確保を図るため、データ処理業務を委託するとともに、支出命令書等審査、日々の収入・支出処理等の会計事務を行いました。</p>	
1 公金納付機会の拡大	32,905,657	3 内部牽制機能の強化																		
<p>公金納付の利便性を向上させるため、コンビニエンスストアで取り扱う納付書に、新たに督促状や催告書等を加えることで、コンビニ納付件数の拡大を図りました(一般会計分564,226件、特別会計分208,549件)。また、平成27年4月1日から市税等のペイジー口座振替受付サービスを開始しました。</p>		<p>職員のコンプライアンス意識や会計事務処理能力を向上させるため、会計事務研修会を開催しました(新任課長職等対象1回86人及び出前研修3回231人)。また、出納員等への実地検査を実施しました(46課所)。</p>																		
2 支出命令書等審査業務の委託化	2,807,894	4 納付データ処理に係る電算委託料その他	68,312,583																	
<p>会計事務の効率性を向上させるため、支出命令書等審査業務を一部委託するための準備業務を行いました。</p>		<p>納付された公金の消込、分類、集計等の迅速化及び正確性の確保を図るため、データ処理業務を委託するとともに、支出命令書等審査、日々の収入・支出処理等の会計事務を行いました。</p>																		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 物品管理事務事業			当初予算額	15,701,000											
局/部/課 出納室/出納課			補正予算額	0											
款/項/目 2款 総務費/1項 総務管理費/4目 会計管理費		概要(当初)P. 492	前年度繰越額	0											
<p><事業の目的・内容> 各課所で使用する共通物品の出納及び保管を適正に行います。</p>			流用額	△ 1,219,000											
			予備費充用額	0											
			予算現額	14,482,000											
			支出済額	8,316,440											
			翌年度繰越額	0											
			不用額	6,165,560											
			前年度支出済額	11,777,978											
			増減	△ 3,461,538											
<p><不用額の理由> 共通備品の払出しを精査し、部品交換等により、既存備品の有効活用を図ることと、新規購入数を削減できたため。</p>															
<p><主な事業の成果></p> <table border="1"> <tr> <td>1 共通物品の出納及び保管</td> <td>8,316,440</td> <td colspan="3" rowspan="4"> <div style="text-align: center;"> <p>【共通物品請求・払出しイメージ】</p> </div> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>共通物品(事務用机や椅子等の共通備品及び封筒や賞状等の印刷物)の購入経費削減や規格品質の統一を図るため、一括購入、保管、払出し等を行いました。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> 共通備品(事務用机等) 4,232,151円 印刷物(封筒等) 3,583,458円 不用共通備品処分費等 500,831円 </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>2 共通消耗品の購入単価の抑制 各課所で使用する共通消耗品(事務用品)の単価契約を行いました(16品目)。</p> </td> </tr> </table>					1 共通物品の出納及び保管	8,316,440	<div style="text-align: center;"> <p>【共通物品請求・払出しイメージ】</p> </div>			<p>共通物品(事務用机や椅子等の共通備品及び封筒や賞状等の印刷物)の購入経費削減や規格品質の統一を図るため、一括購入、保管、払出し等を行いました。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 共通備品(事務用机等) 4,232,151円 印刷物(封筒等) 3,583,458円 不用共通備品処分費等 500,831円 		<p>2 共通消耗品の購入単価の抑制 各課所で使用する共通消耗品(事務用品)の単価契約を行いました(16品目)。</p>	
1 共通物品の出納及び保管	8,316,440	<div style="text-align: center;"> <p>【共通物品請求・払出しイメージ】</p> </div>													
<p>共通物品(事務用机や椅子等の共通備品及び封筒や賞状等の印刷物)の購入経費削減や規格品質の統一を図るため、一括購入、保管、払出し等を行いました。</p>															
<ul style="list-style-type: none"> 共通備品(事務用机等) 4,232,151円 印刷物(封筒等) 3,583,458円 不用共通備品処分費等 500,831円 															
<p>2 共通消耗品の購入単価の抑制 各課所で使用する共通消耗品(事務用品)の単価契約を行いました(16品目)。</p>															

平成27年度 教育委員会事務局決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 教育施設のリフレッシュ化を推進
 - ① 「学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、躯体の健全性調査等を実施しました。また、老朽化した校舎等を改修するための設計・工事を実施し、学校施設のリフレッシュ化を図りました。
 - ② 「公民館施設リフレッシュ計画」を策定するとともに、老朽化した施設を改修するための設計・工事を実施し、公民館施設のリフレッシュ化を図りました。
 - ③ 「図書館施設リフレッシュ計画」を策定するとともに、老朽化した施設を改修するための調査・設計を実施し、図書館施設のリフレッシュ化のための取組を進めました。
- (2) 学校体育館等非構造部材の耐震化を推進
 - ① 学校体育館等の非構造部材の耐震化、バリアフリー化のための工事を実施しました。
- (3) いじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進
 - ① いじめや暴力行為等の問題行動に迅速・適切に対応するため、専門的な知識や経験を有する警察OB等の非常勤職員を配置し、学校の要請に基づき派遣しました。また、自殺の危険がある児童生徒に対して、適切に対応できるスキルを身に付けた教員を養成するため、ゲートキーパー研修を実施しました。
 - ② 学校だけでは対応が困難な問題に対して、弁護士、警察OB等の専門家をメンバーに加えた「学校支援チーム」を組織し、専門的立場から相談や直接対応するなど、早期対応、早期解決を図りました。
 - ③ ネットの匿名性を悪用した誹謗中傷を防ぐため、「学校非公式サイト」等の監視を行いました。
- (4) 教育環境の一層の充実と「確かな学力」の向上
 - ① 英語教育の充実を図るため、外国語指導助手(A L T)を市立幼稚園、小・中・特別支援学校に派遣しました。また、小・中学校における新しい英語教育「グローバル・スタディ」のカリキュラムの開発、研究を進めました。
 - ② 「さいたま市小・中一貫教育」による学力の経年変化を把握するため、小学5年生から中学2年生までの約4,000名の児童生徒対象に調査測定を実施しました。
 - ③ 児童生徒の理数に係る問題を主体的に解決する力を育成するための教員研修の実施や教材備品の整備、外部人材の配置を行いました。
 - ④ 教員の指導力向上を図るため、子どもたちにとって望ましい授業の在り方等の調査・研究を行い、「子どもたちの意欲を高め、学力を付ける『よい授業』」の4つの因子を明らかにしました。
 - ⑤ 市独自の学習状況調査を実施し、教育施策の検証と指導方法の工夫改善の提言を行いました。
 - ⑥ 個性や能力に応じたきめ細かな学習支援、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実を図るため、「スクールアシスタント」を全ての市立小・中学校等に配置しました。
 - ⑦ 「第2次さいたま市特別支援教育推進計画」に基づき、特別支援学級の新增設を進めました。また、特別支援教育相談センターの運営、特別支援教育就学奨励費の負担、教職員の専門性の向上、就学相談の充実など、特別支援教育を推進しました。
 - ⑧ 耐用年数を経過した教職員用情報システム(校務用コンピュータ)の更新を行いました。
 - ⑨ 全ての子どもたちが質の高い自然体験活動・集団宿泊活動を体験できるよう、館岩少年自然の家の既存施設の耐震化、改修工事等を実施したほか、新館増築工事に着手しました。
- (5) 市立各高等学校の特色を生かした魅力ある学校づくりを推進
 - ① 中高一貫教育の拡充、海外交流支援事業、校庭の人工芝改修設計、理数科ネットワークシステム構築など、市立高等学校「特色ある学校づくり」計画を推進しました。
- (6) 実践的な安全教育の充実と学校安全に係る取組を推進
 - ① WHOの推進するインターナショナルセーフスクールの認証取得に向けた取組を推進しました。また、モデル校である慈恩寺小学校が認証取得を目指すことを表明しました。
 - ② 全ての市立小学校で「子ども自転車運転免許制度」、市立中・高等学校21校でスケアード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教室を実施し、交通安全教育を推進しました。
- (7) 美園図書館の開館と子ども読書活動の推進
 - ① 図書約6万5千点、CD約1,400点を所蔵する美園図書館を、平成28年1月に開館いたしました。
 - ② 「さいたま市子ども読書活動推進計画」の第三次計画を策定しました。おはなし会等、子どもが読書に親しむ機会を提供するとともに、中学校24校に学級文庫用図書の貸出しを行いました。

Ⅱ 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
13款	46,738,000	0	0	46,738,000	46,854,700	46,854,700	0	0
14款	414,816,000	0	0	414,816,000	407,303,147	406,644,347	144,000	514,800
15款	1,493,077,000	63,490,000	0	1,556,567,000	1,548,999,105	1,272,228,105	0	276,771,000
16款	4,318,000	0	0	4,318,000	7,497,000	7,497,000	0	0
17款	23,887,000	0	0	23,887,000	21,145,886	21,145,886	0	0
18款	0	0	0	0	270,000	270,000	0	0
19款	3,000,000	0	0	3,000,000	1,360,000	1,360,000	0	0
21款	119,717,000	32,682,000	0	152,399,000	209,681,925	171,830,337	1,200,000	36,651,588
局合計	2,105,553,000	96,172,000	0	2,201,725,000	2,243,111,763	1,927,830,375	1,344,000	313,937,388

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
10款	26,215,908,000	54,749,000	457,839,026	0	26,728,496,026	24,704,912,716	1,089,093,800	934,489,510
局合計	26,215,908,000	54,749,000	457,839,026	0	26,728,496,026	24,704,912,716	1,089,093,800	934,489,510

2 用地先行取得事業特別会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1款	340,218,000	0	0	340,218,000	340,217,658	340,217,658	0	0
局合計	340,218,000	0	0	340,218,000	340,217,658	340,217,658	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
1款	340,218,000	0	0	0	340,218,000	340,217,658	0	342
局合計	340,218,000	0	0	0	340,218,000	340,217,658	0	342

※ P.301を参照

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 14款 使用料及び手数料/1項 使用料/9目 教育使用料	当初予算額	332,632,000
歳入名称 高等学校授業料	補正予算額	0
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成26年4月1日以降に入学した生徒からは、新たな高等学校等就学支援金制度が適用されることとなり、授業料を徴収または就学支援金を授業料として代理受領しました。	予算現額	332,632,000
	調定額	330,091,200
	収入済額	329,432,400
	不納欠損額	144,000
	収入未済額	514,800
	前年度収入済額	164,907,000
	増 減	164,525,400

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 15款 国庫支出金/1項 国庫負担金/3目 教育費国庫負担金	当初予算額	136,700,000
歳入名称 公立高等学校授業料不徴収交付金	補正予算額	0
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 公立高等学校の授業料が無償化されたことに伴う交付金で、平成27年10月1日現在の生徒数に基づき交付されました。	予算現額	136,700,000
	調定額	135,649,260
	収入済額	135,649,260
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	270,255,636
	増 減	△ 134,606,376

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 15款 国庫支出金/2項 国庫補助金/6目 教育費国庫補助金	当初予算額	456,015,000
歳入名称 小学校大規模改造事業費交付金	補正予算額	△ 97,317,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 学校施設環境改善交付金交付要綱に基づき、市が実施した避難場所機能整備事業(木崎小学校外48校)等に対する大規模改造事業交付金で、以下のとおり交付されました。 ○ 避難場所機能整備 895,563,000円×1/3=298,521,000円 ○ 下水道接続 46,083,000円×1/3= 15,361,000円	予算現額	358,698,000
	調定額	406,754,000
	収入済額	313,882,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	92,872,000
	前年度収入済額	240,685,000
	増 減	73,197,000

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 15款 国庫支出金/2項 国庫補助金/6目 教育費国庫補助金	当初予算額	521,420,000
歳入名称 中学校大規模改造事業費交付金	補正予算額	241,985,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 学校施設環境改善交付金交付要綱に基づき、市が実施した避難場所機能整備事業(常盤中学校外46校)等に対する大規模改造事業交付金で、以下のとおり交付されました。 ○ 避難場所機能整備 1,542,621,000円×1/3=514,207,000円 ○ 下水道接続 88,467,000円×1/3= 29,489,000円	予算現額	763,405,000
	調定額	727,595,000
	収入済額	543,696,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	183,899,000
	前年度収入済額	181,421,000
	増 減	362,275,000

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育委員会運営事業			当初予算額	12,580,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/1目 教育委員会費		概要(当初)P. 503	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会会議等教育委員の諸活動の円滑な運営を図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	12,580,000
			支出済額	11,953,078
			翌年度繰越額	0
			不用額	626,922
			前年度支出済額	12,412,328
			増減	△ 459,250
<主な事業の成果> 1 教育委員活動の運営 11,953,078: 教育委員の諸活動を円滑に行うため、教育委員に対する報酬、旅費等を支出しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業(教育総務課)			当初予算額	47,229,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 503	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局及び教育総務課が所掌する事務事業の円滑な執行を図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	47,229,000
			支出済額	43,780,278
			翌年度繰越額	0
			不用額	3,448,722
			前年度支出済額	49,230,147
			増減	△ 5,449,869
<不用額の理由> 当初予算積算時より産業医の配置人員が減少したことに伴い、報酬の支払が見込みを下回ったため。				
<主な事業の成果> 1 教育委員会の点検・評価の実施 128,000: 学識経験者等からなる委員会を設置し、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき実施しました。 2 教育要覧の発刊 230,040: 教育委員会の仕組み、事業等についてまとめ、広く市民に公表しました。 3 障害者事務員の配置 9,940,351: 障害のある方を非常勤の事務員として雇用し、障害者の雇用機会の拡大を図りました。				
4 事務局の運営 33,481,887 産業医への報酬の支払や市立学校、社会教育施設等との書類の配送委託等を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業（教育財務課）			当初予算額	197,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 504	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営を目的として、局内の予算、決算等の取りまとめや学校財務事務の管理及び指導・助言を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	197,000
			支出済額	169,030
			翌年度繰越額	0
			不用額	27,970
			前年度支出済額	173,918
			増減	△ 4,888
<主な事業の成果>				
1 執務環境の維持管理 142,530 所管の執務環境を維持するため、必要な消耗品の調達を行いました。				
2 研修会等への参加 26,500 所管業務を円滑に遂行する上で必要となる知識の習得を図るため、研修会等に参加しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業（学校施設課）			当初予算額	876,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 504	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 所管する事務事業を円滑に進めるため、必要な庶務事務、学校施設台帳の管理等を行います。			流用額	519,000
			予備費充用額	0
			予算現額	1,395,000
			支出済額	1,171,577
			翌年度繰越額	0
			不用額	223,423
			前年度支出済額	687,438
			増減	484,139
<主な事業の成果>				
1 施設台帳の作成・管理 572,232 施設台帳管理システムを活用し、施設管理を適切に行いました。			4 講習会への参加 224,000 特別管理産業廃棄物を保管している小・中学校の管理者が講習会に参加し、管理責任者として必要な専門知識を習得しました。	
2 各種会議・研修への参加 180,382 施設管理などの各種会議に担当者が参加し、知識を深めました。				
3 消耗品の購入 194,963 所管業務を円滑に進めるために必要となる事務用品や関係法令集等を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業（学事課）		当初予算額	162,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 学校教育部内を取りまとめ、部内調整等を行うとともに、各種会議等において情報交換及び連絡調整を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	162,000
		支出済額	122,361
		翌年度繰越額	0
		不用額	39,639
		前年度支出済額	147,194
		増減	△ 24,833
<主な事業の成果>			
1 学校教育部内取りまとめ		117,273	
各種調査・照会への回答、議会開催時において学校教育部内を取りまとめ、部内調整等を行いました。			
2 会議・研修等への出席		5,088	
各種会議・研修等へ出席しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業（教職員課）		当初予算額	12,375,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 県費負担教職員に係る適正な人事・給与管理を実施します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	12,375,000
		支出済額	9,755,758
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,619,242
		前年度支出済額	9,525,188
		増減	230,570
<主な事業の成果>			
1 教員採用試験の実施		3,103,940	
市立小・中学校等の新規採用教員の募集や広報活動を行うとともに、採用選考試験を実施しました。			
2 学校問題解決支援事業		870,000	
学校だけでは解決が困難な問題に対応するため、学校からの相談に対応するとともに、必要に応じ、学校を訪問して直接指導・助言するなどの支援を行いました。			
3 教職員の人事給与管理		5,781,818	
県費負担教職員の人事管理及び給与支給事務を行いました。			

平成28年度（平成27年度実施）教員採用選考試験実績
 単位：人（倍率を除く）

志願区分	受験者総数 (A)	第1次 合格者数	第2次 合格者数(B)	倍率 (A)/(B)	補欠
小学校教員	553	304	120	4.6	9
中学校教員	494	189	91	5.4	3
養護教員	43	12	4	10.8	0
栄養教員	19	7	2	9.5	0

※受験者総数及び第1次合格者数は、第1次試験免除者を含む。

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業（教職員課教職員企画室）		当初予算額	27,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課教職員企画室(教職員課)	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 県費負担教職員の給与負担等の権限移譲に伴う制度を確立し、新たな教職員人事給与システムを構築します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	27,000
		支出済額	26,348
		翌年度繰越額	0
		不用額	652
		前年度支出済額	0
		増減	26,348
<主な事業の成果> 1 教職員に関する制度の確立 26,348: 県費負担教職員の給与負担等の権限移譲に伴い、必要となる条例・規則等を策定するため、教職員に関する制度の比較・検討を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業（高校教育課）		当初予算額	150,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 所管する事務事業を円滑に進めるため、必要な庶務事務等を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	150,000
		支出済額	138,367
		翌年度繰越額	0
		不用額	11,633
		前年度支出済額	4,147,425
		増減	△ 4,009,058
<主な事業の成果> 1 事務局の運営 138,367: 所管する事務を円滑に進めるため、消耗品を購入しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 臨時職員等管理事業（教育総務課）			当初予算額	258,631,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 506	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会内の緊急若しくは臨時の職又は育児休業等の職員の代替として、臨時職員を配置します。			流用額	0
			予備費充用額	0
<不用額の理由> 当初予算積算時より配置人員や勤務日数が減少したことに伴い、賃金の支払が見込みを下回ったため。			予算現額	258,631,000
			支出済額	236,974,423
<主な事業の成果> 1 育児休業等の代替に係る配置 217,769,766: 教育委員会事務局内の行政職及び学校技能職員等の産休・育児休業の代替又は欠員等を補充するため、臨時職員を配置しました。			翌年度繰越額	0
			不用額	21,656,577
2 臨時職員に係る共済費 19,204,657: 臨時職員に係る社会保険料等(事業主負担分)を支出しました。			前年度支出済額	261,167,797
			増減	△ 24,193,374

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育団体等補助事業（教育総務課）			当初予算額	325,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 507	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営に資するため、指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体へ負担金を支出します。			流用額	0
			予備費充用額	0
<主な事業の成果> 1 教育団体への負担金 325,000: 教育委員会事務局の円滑な運営を図るため、指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体への負担金を支出しました。			予算現額	325,000
			支出済額	325,000
			翌年度繰越額	0
			不用額	0
			前年度支出済額	315,000
			増減	10,000

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育団体等補助事業（教職員課）			当初予算額	38,525,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 507	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 校長会等が加盟する政令指定都市で組織された団体へ負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図ります。また、市立学校教職員が加入する公立学校共済組合埼玉支部へ負担金を支出し、教職員の福利の向上を図ります。			流用額	162,000
			予備費充用額	0
			予算現額	38,687,000
			支出済額	38,686,500
			翌年度繰越額	0
			不用額	500
			前年度支出済額	38,567,500
<主な事業の成果> 1 校長会等への負担金 105,000 校長会等が加盟する指定都市で組織された団体への負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図りました。			増	減
2 公立学校共済組合埼玉支部への共済費支出 38,581,500 市立学校教職員が加入する公立学校共済組合埼玉支部へ負担金を支出し、教職員の福利の向上を図りました。				119,000

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 共通用物品購入管理事業			当初予算額	17,729,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 508	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局における円滑な事務の執行を図るため、必要な共通消耗品や共通備品等の購入及び払出しを行うほか、教育施設の損害保険に係る事務などを行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	17,729,000
			支出済額	15,756,257
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,972,743
			前年度支出済額	16,270,943
<主な事業の成果> 1 共通物品等の購入及び払出し 3,849,777 局内で必要な共通消耗品、共通備品等の購入及び払出しを行いました。			増	減
2 備品の廃棄 43,956 局内で不要となった備品を廃棄しました。				△ 514,686
3 損害保険の加入 11,862,524 教育施設について、火災等の損害に備えるため、保険料を支払いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 通学区域検討事業			当初予算額	252,000																														
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課			補正予算額	0																														
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 508	前年度繰越額	0																														
<事業の目的・内容> 適正な通学区域の設定及び通学区域制度の弾力的運用による地域の要望に応じた特定地域の設定などの対応を図ります。			流用額	0																														
			予備費充用額	0																														
			予算現額	252,000																														
			支出済額	231,787																														
			翌年度繰越額	0																														
			不用額	20,213																														
			前年度支出済額	210,393																														
			増減	21,394																														
<主な事業の成果>																																		
1 市立小・中学校通学区域審議会の運営 231,787 適正な通学区域の設定及び通学区域制度の弾力的運用を図るため、審議会を2回開催しました。			平成28年度 特定地域新設一覧																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>区名</th> <th>町名</th> <th>番地</th> <th>指定校</th> <th>許可校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>西区</td> <td>大字清河寺</td> <td>1番地～7番地、19番地～27番地</td> <td>指扇北小</td> <td>指扇小</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>見沼区</td> <td>大字御蔵</td> <td>23番地～28番地 (23番地5～9、24番地3を除く)</td> <td>片柳小</td> <td>海老沼小</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>見沼区</td> <td>大字蓮沼</td> <td>1番地～103番地</td> <td>大谷中</td> <td>大宮八幡中</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>緑区</td> <td>大字大牧</td> <td>1426番地、 1428番地～1429番地、 1456番地～1502番地、 1505番地～1513番地</td> <td>東浦和中</td> <td>尾間木中</td> </tr> </tbody> </table>						区名	町名	番地	指定校	許可校	1	西区	大字清河寺	1番地～7番地、19番地～27番地	指扇北小	指扇小	2	見沼区	大字御蔵	23番地～28番地 (23番地5～9、24番地3を除く)	片柳小	海老沼小	3	見沼区	大字蓮沼	1番地～103番地	大谷中	大宮八幡中	4	緑区	大字大牧	1426番地、 1428番地～1429番地、 1456番地～1502番地、 1505番地～1513番地	東浦和中	尾間木中
	区名	町名	番地	指定校	許可校																													
1	西区	大字清河寺	1番地～7番地、19番地～27番地	指扇北小	指扇小																													
2	見沼区	大字御蔵	23番地～28番地 (23番地5～9、24番地3を除く)	片柳小	海老沼小																													
3	見沼区	大字蓮沼	1番地～103番地	大谷中	大宮八幡中																													
4	緑区	大字大牧	1426番地、 1428番地～1429番地、 1456番地～1502番地、 1505番地～1513番地	東浦和中	尾間木中																													

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 就学事務事業			当初予算額	51,058,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 509	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 学齢簿を編成し、入学・転学事務、指定校変更・区域外就学事務等学籍の情報を、全ての市立小・中学校とシステムでつないで管理を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	51,058,000
			支出済額	50,796,561
			翌年度繰越額	0
			不用額	261,439
			前年度支出済額	32,532,503
			増減	18,264,058
<主な事業の成果>				
1 学齢簿編成及び学籍管理 50,796,561 システムにより学齢簿の加除、訂正及び学籍の管理を行いました。また、新入学通知書を発送しました。				
[参考] 平成27年度 入学通知書発送件数 小学校 11,430件 中学校 11,358件				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 外国人学校就学補助事業			当初予算額	3,120,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 509	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 外国人学校(学校教育法第134条の規定に基づく認可を受けた各種学校のうち、義務教育相当年齢の児童生徒を教育するもの)に在籍する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、当該学校に支払った授業料を対象として補助金を交付します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	3,120,000
			支出済額	2,960,000
			翌年度繰越額	0
			不用額	160,000
			前年度支出済額	2,820,000
<主な事業の成果> 1 補助金の交付 2,960,000 外国人学校に在籍する児童生徒の保護者へ補助金を交付しました。 [参考] ・学齢児童(1人につき年額20,000円) 66人 1,320,000円 ・学齢生徒(1人につき年額40,000円) 41人 1,640,000円			増減	140,000

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 入学準備金・奨学金貸付等事業			当初予算額	74,868,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 510	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 経済的理由で修学困難な高校生、大学生等に対し、入学準備金又は奨学金を無利子で貸し付け、有用な人材の育成を図ります。 また、父母等が交通事故で死亡し、又は著しい障害がある状態となった場合に、その遺児等を養育する保護者の経済的負担を軽減するため、奨学金を支給します。 <不用額の理由> 貸付決定者のうち、辞退等の理由により貸付けに至らなかった者がいたため。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	74,868,000
			支出済額	68,134,785
			翌年度繰越額	0
			不用額	6,733,215
			前年度支出済額	70,354,760
<主な事業の成果> 1 入学準備金・奨学金の貸付け 64,260,000 平成27年度の貸付額及び実績は以下のとおりです。 ・入学準備金 高校等 200,000円以下 大学等 400,000円以下 ・奨学金 高校等 月額15,000円 大学等 月額25,000円			増減	△ 2,219,975
2 交通遺児等奨学金の支給 232,000 支給額(遺児等1人につき月額2,000円) ・9人×2,000円×12月=216,000円 ・1人×2,000円×8月=16,000円				
3 システムの運用その他 3,642,785 入学準備金・奨学金貸付システム運用業務委託料、システム機器賃借料等を支払いました。				

区 分		貸付者数	貸付額
入学準備金	高校等	21人	4,200,000円
	大学等	37人	14,700,000円
奨学金	高校等	27人	4,860,000円
	大学等	136人	40,500,000円


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 遠距離通学費補助事業			当初予算額	824,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 510	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> さいたま市立小学校に公共交通機関を利用して遠距離通学する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、補助金を交付します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	824,000
			支出済額	402,676
			翌年度繰越額	0
			不用額	421,324
			前年度支出済額	0
			増減	402,676
<主な事業の成果>				
1 遠距離通学費の補助			402,676	
公共交通機関を利用し、遠距離通学する児童の保護者へ補助金を交付しました。				
[参考]				
<ul style="list-style-type: none"> 就学援助対象世帯(定期乗車券相当額を交付) 3人 68,250円 その他世帯(定期乗車券相当額の半額を交付) 20人 227,500円 消耗品購入費 106,926円 				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 スクールアシスタント配置事業			当初予算額	468,674,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 511	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 学校現場からの要望や多様なニーズに対応するため、スクールアシスタントを市立小・中学校等に配置することにより、学校教育のさらなる充実を図ります。			流用額	△ 162,000
			予備費充用額	0
			予算現額	468,512,000
			支出済額	459,656,596
			翌年度繰越額	0
			不用額	8,855,404
			前年度支出済額	455,898,545
			増減	3,758,051
<主な事業の成果>				
1 スクールアシスタントの配置			437,529,450	
児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援や、個性や能力に応じたきめ細かな学級支援の充実を図るため、全ての市立小・中学校等にスクールアシスタントを配置しました。				
2 スクールアシスタントの保険料			7,352,429	
市立小・中学校等に勤務するスクールアシスタントの労災保険料及び雇用保険料を支出しました。				
3 スクールアシスタントの通勤手当			14,774,717	
市立小・中学校等に勤務するスクールアシスタントに対して、通勤手当を支給しました。				
				[参考]スクールアシスタントによる学習支援の様子
				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校教育推進事業		当初予算額	323,627,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 511	
<事業の目的・内容> 教員の指導の改善、教育環境の整備等を図るために、「さいたま市小・中一貫教育」、さいたま市理数教育推進プログラム、学校図書館の充実、夢工房未来くる先生ふれ愛推進事業等の施策を推進します。		前年度繰越額	39,856,026
		流用額	△ 890,000
		予備費充用額	0
		予算現額	362,593,026
		支出済額	350,018,321
		翌年度繰越額	0
		不用額	12,574,705
		前年度支出済額	250,498,465
<主な事業の成果>		増減	99,519,856
1 教科書改訂に伴う整備事業	181,782,847	4 「さいたま市小・中一貫教育」推進事業	2,337,120
教科書改訂に伴い、市立小・中学校において適切な教育課程を編成・実施するために、教師用教科書、指導書の配備等、必要な教育環境の整備を行いました。		平成26年度から全校実施となった「さいたま市小・中一貫教育」による学力の経年変化を把握するため、調査測定を実施しました。	
2 理数教育の充実事業	23,000,681	5 夢工房 未来くる先生 ふれ愛推進事業	2,469,000
小・中学校における理数教育の充実を図るため、理科観察実験アシスタントを小学校103校に派遣するとともに、小学校10校、中学校6校に理科備品の配置を実施しました。		文化芸術及びスポーツ等の分野においてトップレベルの実績があり、本市にゆかりのある方を中心とした「未来(みら)くる先生」を、全ての市立幼稚園、小・中・特別支援学校に派遣しました。	
3 学校図書館教育の充実事業	7,333,840	6 子どものための体力向上サポートプランその他	133,094,833
市立全小・中・特別支援学校162校と学校図書館支援センター及び教育研究所を結ぶネットワーク便を年間30回運行し、蔵書の共同利用を図り、学校図書館を計画的、積極的に活用しました。		「新体力テスト」の結果を集計・分析し、体育指導に役立て、児童生徒の体力の向上を図りました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 研究奨励・研究委嘱事業		当初予算額	8,191,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 512	
<事業の目的・内容> 学校教育上必要な研究の委嘱、校内研修等を充実させるため、研究指定校、モデル校等の研究に対して助成を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	8,191,000
		支出済額	7,990,285
		翌年度繰越額	0
		不用額	200,715
		前年度支出済額	7,862,150
<主な事業の成果>		増減	128,135
1 研究指定校等の研究の推進	6,058,005		
本市の特定の課題に関する研究を行う研究指定校等を決定し、研究を委嘱しました(事業費配当校数 127校)。			
2 研究指定及び学校課題研究に係る講師謝礼	700,000		
研究委嘱校等に外部講師を招へいし、研究の充実を図りました(外部講師招へい校数 32校)。			
3 研究紀要等の作成	1,232,280		
研究紀要等を作成し、教育研究団体の研究成果の共有化を図りました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生徒海外交流事業			当初予算額	8,975,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 512	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 国際的な視野で活動できる人材の育成を目指し、市立中学校に在籍する中学生を海外に派遣します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	8,975,000
			支出済額	8,620,321
			翌年度繰越額	0
			不用額	354,679
			前年度支出済額	8,740,218
			増減	△ 119,897
<主な事業の成果>				
1 生徒・教職員海外交流事業実施委員会開催 15,000 市立中学校国際交流事業の推進のため、さいたま市生徒・教職員海外交流事業実施委員会を2回開催しました。			[参考]ハミルトン市長・市議会表敬訪問 	
2 引率教員及び中学生の海外への派遣 8,605,321 ニュージーランドのハミルトン市に、市立中学校在籍生徒及び引率教員を派遣しました。 ・派遣期間 平成27年8月5日～8月14日(10日間) ・派遣人数 市立中学校在籍生徒57人 引率者4人				
3 帰国報告会の開催及び帰国報告書の発刊 帰国報告会の開催及び帰国報告書の作成を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 国際理解教育推進事業			当初予算額	11,201,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 513	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 日本語の活用や生活習慣において困難を伴うおそれがある帰国・外国人児童生徒に対し、日本語指導員を派遣し、日本語指導・適応指導を実施します。また、市立小・中・特別支援学校における国際教育・国際交流の充実を図ることを目的とし、国際教育主任研修会の開催、市立小・中・特別支援学校の姉妹校等交流の補助、本市と海外姉妹都市の教員の相互派遣・受入等の事業を行います。			流用額	432,000
			予備費充用額	0
			予算現額	11,633,000
			支出済額	11,005,303
			翌年度繰越額	0
			不用額	627,697
			前年度支出済額	11,772,283
			増減	△ 766,980
<主な事業の成果>				
1 日本語指導員の派遣 10,465,283 日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒が在籍する市立小・中学校の児童生徒に日本語指導員を派遣し、日本語の聞く・話す・書く・読むの技能の育成に努めました。			4 海外姉妹都市への教員の派遣 482,873 海外姉妹都市(リッチモンド市)へ2名の教員を派遣することを通して、国際教育の更なる推進を図りました。	
2 国際教育主任研修会の実施 15,000 国際教育主任研修会を実施し、講演会を行いました。				
3 姉妹校等の交流の支援 42,147 さいたま市立小学校7校、中学校1校の姉妹校等交流を支援しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 英語教育充実推進事業（指導1課）			当初予算額	183,571,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 513	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 英語教育の充実・推進を図るために、ALTを市立幼稚園、小・中・特別支援学校に派遣します。 また、ALT及び各小・中学校の教員のための研修会を定期的実施し、指導力の向上を図ります。さらに、小・中学校における英語教育を充実するためのカリキュラムや指導体制等の研究を進めます。			流用額	458,000
			予備費充用額	0
			予算現額	184,029,000
			支出済額	181,063,378
			翌年度繰越額	0
			不用額	2,965,622
			前年度支出済額	148,452,210
増減				32,611,168
<主な事業の成果>				
1 ALT等の派遣			169,760,107	
ALTを全ての市立幼稚園、小・中・特別支援学校に派遣するなど、英語によるコミュニケーション力の育成に努めました。				
2 新しい英語教育の指導資料の作成			11,293,271	
新しい英語教育「グローバル・スタディ」のカリキュラムを研究、開発し、児童用テキスト、教師用指導資料などを作成し、全ての市立小・中学校に配付しました。				
3 英語教育研修会の実施			10,000	
小・中学校の教員を対象とした指導力向上のための研修会を開催しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 英語教育充実推進事業（高校教育課）			当初予算額	19,045,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 514	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 英語教育を充実し、グローバル人材の育成を図るため、JETプログラムによるALTを雇用し、市立高校に派遣します。			流用額	△ 519,000
			予備費充用額	0
			予算現額	18,526,000
			支出済額	16,130,651
			翌年度繰越額	0
			不用額	2,395,349
			前年度支出済額	15,602,410
増減				528,241
<主な事業の成果>				
1 JET派遣事業			16,130,651	
JETに関する報酬、旅費等を支払いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育振興基金積立金			当初予算額	80,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 514	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> さいたま市教育振興基金を金融機関に預け、その運用益金の積立てを行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	80,000
			支出済額	73,104
			翌年度繰越額	0
			不用額	6,896
			前年度支出済額	71,991
			増減	1,113
<主な事業の成果> 1 さいたま市教育振興基金への積立て 73,104: 教育振興基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた預金利子について、同基金に積立てを行いました。				
[参考] 基金残高の推移 ・平成23年度末残高 36,035,215円 ・平成24年度末残高 36,087,329円 ・平成25年度末残高 36,146,030円 ・平成26年度末残高 36,218,021円				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 環境教育推進事業			当初予算額	2,252,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 515	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 環境学習のための事業、資料の作成を行い、児童生徒がよりよい環境の創造に主体的に参加し、環境への責任ある行動がとれるようにします。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	2,252,000
			支出済額	1,861,298
			翌年度繰越額	0
			不用額	390,702
			前年度支出済額	1,765,267
			増減	96,031
<主な事業の成果> 1 ホタル飼育研究 153,775: 小学校4校においてホタルを飼育し、その成果について地域への公開や広報などを行いました。				
2 環境学習資料作成 857,563: 小学校用環境学習資料(第3・4学年用)を作成し、市立小学校及び関係課等に配付しました。				
3 図書館運搬用ボックスの整備 849,960: リサイクル用品を日常的に利用することで、児童生徒の環境問題等への関心を高めました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 少年自然の教室推進事業			当初予算額	5,226,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 515	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 自然体験活動や集団宿泊活動を通して、自然を愛する心、豊かでたくましい心と体を育成するとともに、協力して生活する態度を養うために、自然の教室の円滑な実施を補助します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	5,226,000
			支出済額	4,686,991
			翌年度繰越額	0
			不用額	539,009
			前年度支出済額	10,907,461
<主な事業の成果> 1 自然体験活動補助事業 4,686,991 自然体験活動や集団宿泊活動に対して補助を行い、活動の充実を図り、円滑な実施を支援しました。			増減	△ 6,220,470

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生徒指導総合計画事業			当初予算額	2,227,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 516	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 都市化や少子化、情報化などが進む中、社会全体で様々な課題が生じており、また、児童生徒の問題行動等の背景には、規範意識や倫理観の低下が関係しているとも指摘されています。この状況に対応し、児童生徒の健全育成のため、総合的な事業計画を策定し、教育委員会を中心に、学校・家庭・地域・関係機関等との連携・協力のネットワークを強化し、児童生徒の健全育成に取り組みます。			流用額	100,000
			予備費充用額	0
			予算現額	2,327,000
			支出済額	2,162,772
			翌年度繰越額	0
			不用額	164,228
			前年度支出済額	1,153,712
<主な事業の成果> 1 人間関係プログラムの推進 1,035,640 子どもたちの人間関係を構築する能力を育成するため、人とかかわる際のスキル(技術)を身につけ、学級に合ったかな雰囲気醸成するためのプログラムを実施しました。 2 生徒指導総合計画事業の推進 1,127,132 市立小・中・高等・特別支援学校、関係機関、関係団体等が連携協力することにより、児童生徒に係る暴力行為、いじめ、不登校等、様々な課題を克服し、児童生徒の健全育成を目指すための施策を実施しました。			増減	1,009,060

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援教育推進事業			当初予算額	112,790,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 516	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 「第2次さいたま市特別支援教育推進計画」に基づき、特別支援学級の新增設を進めます。また、特別支援教育相談センターの運営、特別支援教育就学奨励費の負担、教職員の専門性の向上、就学相談の充実など、特別支援教育の推進に努めます。			流用額	1,306,000
			予備費充用額	0
			予算現額	114,096,000
			支出済額	111,019,129
			翌年度繰越額	0
			不用額	3,076,871
			前年度支出済額	86,152,987
			増減	24,866,142
<主な事業の成果>				
1 特別支援学級の新增設 66,090,931		4 特別支援教育の推進 6,640,995		
障害のある児童生徒が住み慣れた地域で学べるように、特別支援学級を新增設しました。		特別支援教育を推進するために、教員の専門性の向上に係る研修会や就学支援委員会等を実施しました。		
2 特別支援教育相談センターの運営 14,839,234				
障害のある児童生徒が適切な支援を受けられるようにするため、特別支援教育相談センターにおいて相談・支援を行いました。				
3 特別支援教育就学奨励費 23,447,969				
小・中学校に就学する障害のある児童生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学に必要な経費の一部を補助しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育相談推進事業			当初予算額	462,592,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			補正予算額	△ 16,438,000
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 517	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立全中学校のさわやか相談室、市立教育相談室等において、スクールカウンセラーやさわやか相談員をはじめとする専門の相談員等が、児童生徒、保護者及び教職員に対し、教育相談を行います。			流用額	△ 250,000
			予備費充用額	0
			予算現額	445,904,000
			支出済額	436,891,468
			翌年度繰越額	0
			不用額	9,012,532
			前年度支出済額	411,521,287
			増減	25,370,181
<主な事業の成果>				
1 いじめ・自殺防止等子どもサポート事業 22,766,170		4 スクールカウンセラー等活用事業 134,240,327		
いじめ防止対策推進法や条例・方針の施行に伴う各種委員会を設置しました。悪質ないじめ、問題行動等に適切・迅速に対応するため、専門的な知識等を有する非常勤職員の配置やゲートキーパー研修を実施しました。		スクールカウンセラーを市立各学校に配置し、教員や保護者への指導助言、児童生徒へのカウンセリング等を行いました。スクールカウンセラースーパーバイザーを教育相談室に配置し、緊急事案等に対応しました。		
2 教育相談・教育相談室運営事業 79,685,347		5 さわやか相談員配置事業 170,114,358		
教育相談室等において、幼児から高校生及びその保護者を対象に、学校生活等にかかわる様々な相談を受け、悩みや不安の軽減を図りました。		さわやか相談員を市立全中学校に配置し、教職員と連携を図りながら児童生徒及び保護者からの相談に応じました。		
3 適応指導教室運営事業 30,085,266				
教育相談室に併設の適応指導教室において、不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を目指し、学習支援や体験的指導を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校教育・中高一貫教育校推進事業		当初予算額	4,493,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 517	
<事業の目的・内容> 市立高等学校及び市立浦和中学校の中長期的な将来構想を踏まえ、各校の教育活動の充実を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	4,493,000
		支出済額	3,302,208
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,190,792
		前年度支出済額	3,290,990
		増減	11,218
<主な事業の成果>			
1 浦和中学校入学者選抜事務 797,466		4 高校入学者選抜事務 435,988	
浦和中学校入学者選抜に伴う事務として、生徒募集要項・適性検査問題の作成及び適性検査当日の安全確保のため、検査会場周辺の交通整理の委託をしました。		市立高等学校入学者選抜のための学力検査業務を行いました。	
2 高校教育研修事業 171,894		5 ICT教育推進会議その他 417,760	
高校教員を対象に教頭4年次経験者研修等を実施しました。		ICT教育機器の使用方法について検討するために、ICT教育推進会議を開催しました。	
3 海外フィールドワークの実施 1,479,100			
浦和中学校第3学年生徒を対象に、オーストラリア・ブリスベン地域を中心にフィールドワークを実施し、浦和中学校教員5名が引率しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特色ある学校づくり事業		当初予算額	48,230,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	△11,939,000
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 518	
<事業の目的・内容> 市立高等学校「特色ある学校づくり」計画を実施し、中高一貫教育の拡充など、市民の期待に応える魅力ある学校づくりを推進します。		前年度繰越額	0
		流用額	△1,156,000
		予備費充用額	0
		予算現額	35,135,000
		支出済額	34,965,765
		翌年度繰越額	0
		不用額	169,235
		前年度支出済額	16,925,952
		増減	18,039,813
<主な事業の成果>			
1 特色ある学校づくり計画の推進 34,137,078			
市立高等学校の特色ある学校づくりを進めるために、教室の修繕、海外交流支援事業、校庭の人工芝改修設計委託、理数科ネットワークシステムの賃貸借を行いました。			
2 国際バカロレアに係る取組その他 828,687			
国際バカロレア導入に係る協議会を3回開催しました。また、国際バカロレアワークショップに職員2名が参加しました。			


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育研究所管理運営事業				当初予算額	53,020,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所				補正予算額	△ 1,927,000
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/4目 教育研究所費 概要(当初)P. 518				前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 希望をはぐくむさいたま市教育の推進及び市立小・中・特別支援学校の教職員の資質・能力の向上を図るため、学力・学習状況調査等を基にした実践的な調査研究、授業づくりや研修に生かせるカリキュラム開発や教育実践の支援、キャリアステージに応じ、ニーズを踏まえた実効性の高い教職員研修を実施します。				流用額	216,000
				予備費充用額	0
				予算現額	51,309,000
				支出済額	49,930,403
				翌年度繰越額	0
				不用額	1,378,597
				前年度支出済額	37,832,153
				増減	12,098,250
<主な事業の成果>					
1 教育研究所管理運営事業		22,259,049	4 教職員研修事業		7,947,823
教育上必要な課題の研究及び教職員の研修を効果的・効率的に行うことができるよう、施設の運営及び適切な維持管理を行いました。			教職員を対象に、急速な世代交代や教育課題に対応するため、多様な研修を実施し、教師としての使命感・倫理観を養うとともに、コンプライアンス意識を高める研修を拡充するなど、実践的指導力の育成を図りました。		
2 学習状況調査事業		16,789,680	[参考]10年経験者研修風景		
市独自の学習状況調査等の結果から、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の検証と改善に取り組みました。また、指導方法の工夫改善を学校に提言し、学力の向上や学習状況等の改善に生かしました。					
3 カリキュラムサポートセンター事業		2,933,851			
教職員を対象として、学習指導案・研究紀要、教育関係図書、優れた指導方法を共有する映像資料等の提供、教材研究や授業づくりに関する支援を行いました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育情報ネットワーク推進事業				当初予算額	902,782,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所				補正予算額	△ 18,860,000
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/4目 教育研究所費 概要(当初)P. 519				前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立小・中・特別支援学校において、ICT(情報通信技術)を効果的に活用した「分かる授業・魅力ある授業」の推進と校務の効率化のためにICT環境の整備を行います。 また、ICTに関する研修会を実施し、教員のICT活用指導力の向上及び児童生徒の情報活用能力の育成を図ります。				流用額	△ 216,000
				予備費充用額	0
				予算現額	883,706,000
				支出済額	882,931,810
				翌年度繰越額	0
				不用額	774,190
				前年度支出済額	703,013,654
				増減	179,918,156
<主な事業の成果>					
1 教育の情報化推進事業		740,293,896	[参考]タブレット型コンピュータを活用した授業風景		
ICTを効果的に活用した授業を推進し、最新の機器等の研究と整備を行いました。また、児童生徒の情報モラルの育成及び学校非公式サイト等の監視を行い、ネットトラブルの早期発見・早期対応に努めました。					
2 校務の情報化推進事業		142,637,914			
校務の効率化を図り、教職員が児童生徒に向き合う時間と情報セキュリティを確保するため、機器等の運用、管理及び更新を行いました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校管理運営事業（教育総務課）		当初予算額	12,055,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 小学校の用務、調理業務等を円滑に運営するため、旅費の支給、被服等の貸与及び調理業務を専門に行う非常勤職員の配置を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
<不用額の理由> 当初予算積算時より配置人員が減少したことに伴い、報酬の支払が見込みを下回ったため。		予算現額	12,055,000
		支出済額	9,946,796
<主な事業の成果> 1 非常勤給食調理員の配置 8,304,000 小学校に非常勤給食調理員を配置しました。		翌年度繰越額	0
		不用額	2,108,204
2 小学校市費職員の旅費 433,625 小学校市費職員の連絡業務や研修・出張等の旅費を支給しました。		前年度支出済額	8,055,168
		増減	1,891,628
3 学校技能職員の被服貸与品 1,209,171 学校技能職員(用務・校務担当)の被服等を貸与しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校管理運営事業（教育財務課）		当初予算額	2,395,504,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立全小学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、施設の修繕、機械警備の業務委託等を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
<不用額の理由> 電気使用量の節約等により、光熱水費の支払が見込みを下回ったため。		予算現額	2,395,504,000
		支出済額	2,190,476,173
<主な事業の成果> 1 消耗品及び備品の購入 269,709,885 小学校の運営上、必要な消耗品及び備品を購入しました。		翌年度繰越額	0
		不用額	205,027,827
2 光熱水費の支払 1,480,629,760 小学校で使用する光熱水費を支払いました。		前年度支出済額	2,285,438,835
		増減	△ 94,962,662
3 維持管理業務委託等 440,136,528 小学校施設の機械警備業務委託等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校管理運営事業（教職員課）			当初予算額	129,978,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費	概要(当初)P. 520	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 各学校、学級における教育活動の停滞を防ぎ、適正な学校運営を確保するとともに、学校図書館運営の充実を図ります。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	129,978,000	
			支出済額	128,324,546	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	1,653,454	
			前年度支出済額	127,577,358	
<主な事業の成果> 1 学校図書館司書の配置 116,481,326 図書館教育の充実を図るため、市立全小学校に、専任の司書を配置しました。			増	減	747,188
2 非常勤講師の配置 11,843,220 初任者研修非常勤講師や妊娠教員体育代替非常勤講師を、市立各小学校の実情に応じ配置しました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校施設等維持管理事業（教育総務課）			当初予算額	189,238,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費	概要(当初)P. 521	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 小学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	189,238,000	
			支出済額	187,829,400	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	1,408,600	
			前年度支出済額	182,193,618	
<主な事業の成果> 1 小学校用務業務 187,829,400 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行いました。			増	減	5,635,782

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校施設等維持管理事業（学校施設課）		当初予算額	673,526,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費		概要(当初)P. 521	
<事業の目的・内容> 小学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。		前年度繰越額	0
		流用額	1,297,000
		予備費充用額	0
		予算現額	674,823,000
		支出済額	670,267,817
		翌年度繰越額	0
		不用額	4,555,183
		前年度支出済額	800,056,836
		増 減	△ 129,789,019
<主な事業の成果>			
1 トイレ洋式化特別修繕 97,566,096		4 緑のカーテン設置その他 7,309,972	
和式便器の洋式便器への交換修繕を11校で実施しました。		苗や肥料を購入し、市立全小学校に緑のカーテンを設置しました。その他、校庭改修用の土の購入等を行い、適正な教育環境の維持に努めました。	
2 施設修繕 362,416,557			
老朽化した学校施設の計画的な修繕を行いました。また、破損・不具合等が生じた箇所の緊急的な修繕を実施しました。			
3 施設の保守管理 202,975,192			
学校施設の維持管理上必要な点検・管理等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校教科教材等整備事業		当初予算額	230,727,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/2目 教育振興費		概要(当初)P. 522	
<事業の目的・内容> 市立全小学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	230,727,000
		支出済額	230,391,779
		翌年度繰越額	0
		不用額	335,221
		前年度支出済額	230,549,954
		増 減	△ 158,175
<主な事業の成果>			
1 教材等の購入 230,391,779			
小学校で必要とする教材等の消耗品及び備品を購入しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校教育扶助事業		当初予算額	121,579,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/2目 教育振興費 概要(当初)P. 522		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	121,579,000
		支出済額	118,417,247
		翌年度繰越額	0
		不用額	3,161,753
		前年度支出済額	118,142,313
		増減	274,934

<主な事業の成果>

1 就学援助費の支給 114,658,542 平成27年度の支給人数及び支給額は以下のとおりです。
 平成27年度の支給単価は以下のとおりです。

区分	対象	支給額(円)
学用品費等	1年生	12,970
	2～6年生	15,200
新入学用品費	1年生	20,470
修学旅行費	実施学年	実費
通学費	特別支援学級通学者	実費

区分	要保護(人)	準要保護(人)	支給額(円)
学用品費等		5,465	77,683,480
新入学用品費		688	14,083,360
修学旅行費	135	962	22,832,062
通学費		2	59,640
合計			114,658,542

2 システムの運用その他 3,758,705

就学援助システム運用に係る業務委託の他、制度案内の印刷、消耗品の購入等を行いました。

※学校給食費と医療費については、健康教育課が所管する事業において援助しました。

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校営繕事業		当初予算額	2,341,829,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	△108,979,000
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/3目 学校建設費 概要(当初)P. 523		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、小学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、災害時に避難場所として利用される体育館の非構造部材耐震化を実施します。		流用額	△8,045,000
		予備費充用額	0
		予算現額	2,224,805,000
		支出済額	1,696,214,228
		翌年度繰越額	421,841,000
		不用額	106,749,772
		前年度支出済額	1,322,878,911
		増減	373,335,317

<主な事業の成果>

1 学校施設の大規模改修 534,800,357

小学校校舎の屋上防水、外壁塗装、トイレ改修等の実施設計及び工事を実施しました。また、美園小学校仮設校舎整備に向けた設計や地質調査を実施しました。

2 学校体育館等避難場所機能整備 1,143,888,787

災害時に避難場所となる学校体育館の非構造部材の耐震化、バリアフリー化に向けた工事を49校で実施しました。

3 校舎の健全性調査その他 17,525,084

「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、校舎の健全性調査等を6校で実施しました。

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校校舎増改築事業		当初予算額	19,843,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	46,033,000
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/3目 学校建設費		概要(当初)P. 523	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 仲町小学校において児童数の増加による教室不足が見込まれるため、校舎の増築を行います。		概要(12補)P. 18	流用額 6,748,000
			予備費充用額 0
<不用額の理由> 設計委託料について、契約差額が生じたため。			予算現額 72,624,000
			支出済額 15,961,789
			翌年度繰越額 30,277,800
			不用額 26,384,411
		前年度支出済額	79,587,971
		増減	△ 63,626,182
<主な事業の成果>			
1 仲町小学校校舎増築工事基本設計等		9,952,200	
仲町小学校の校舎増築工事に向けた基本設計及び地質調査を実施しました。			
2 栄小学校改築工事に伴う家屋補償		6,009,589	
栄小学校校舎改築工事により損傷を受けた家屋への補償対応を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校空調整備事業		当初予算額	496,804,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/3目 学校建設費		概要(当初)P. 524	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置し、より良い学習環境の確保に努めます。			流用額 0
			予備費充用額 0
			予算現額 496,804,000
			支出済額 496,454,843
			翌年度繰越額 0
			不用額 349,157
		前年度支出済額	502,331,940
		増減	△ 5,877,097
<主な事業の成果>			
1 空調機リース料の支払		489,760,740	
普通教室及び特別教室に設置した空調機リース料を支払いました。			
2 空調機の保守管理		6,694,103	
空調機のフィルター清掃や保守点検を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校新設校建設事業		当初予算額	14,688,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	24,301,000
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/3目 学校建設費	概要(当初)P. 524	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 浦和東部地区のまちづくりに伴う人口増に対応するため、平成31年4月開校予定の新設小学校の建設を行います。		概要(12補)P. 18	流用額 0
			予備費充用額 0
			予算現額 38,989,000
			支出済額 10,968,000
			翌年度繰越額 28,021,000
			不用額 0
			前年度支出済額 0
			増減 10,968,000
<主な事業の成果>			
1 新設校の基本計画策定等		10,968,000	
新設小学校の建設に向けた基本計画策定及び地質調査を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校管理運営事業(教育総務課)		当初予算額	1,033,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費	概要(当初)P. 525	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 中学校の用務業務等を円滑に運営するため、旅費の支給及び被服等の貸与を行います。			流用額 0
			予備費充用額 0
			予算現額 1,033,000
			支出済額 967,713
			翌年度繰越額 0
			不用額 65,287
			前年度支出済額 898,396
			増減 69,317
<主な事業の成果>			
1 中学校市費職員の旅費		221,472	
中学校市費職員の連絡業務や研修・出張等の旅費を支給しました。			
2 学校技能職員の被服貸与品		746,241	
学校技能職員(用務・校務担当)の被服等を貸与しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校管理運営事業（教育財務課）		当初予算額	1,527,977,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 525		流用額	0
		予備費充用額	0
＜事業の目的・内容＞		予算現額	1,527,977,000
		支出済額	1,371,203,546
＜事業の目的・内容＞		翌年度繰越額	0
		不用額	156,773,454
＜不用額の理由＞		前年度支出済額	1,413,809,015
		増減	△ 42,605,469
＜事業の目的・内容＞		市立全中学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、施設の修繕、機械警備の業務委託等を行います。	
＜不用額の理由＞		電気使用量の節約等により、光熱水費の支払が見込みを下回ったため。	
＜主な事業の成果＞			
1 消耗品及び備品の購入		178,340,243	
中学校の運営上、必要な消耗品及び備品を購入しました。			
2 光熱水費の支払		938,275,303	
中学校で使用する光熱水費を支払いました。			
3 維持管理業務委託等		254,588,000	
中学校施設の機械警備業務委託等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校管理運営事業（教職員課）		当初予算額	90,504,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 526		流用額	0
		予備費充用額	0
＜事業の目的・内容＞		予算現額	90,504,000
		支出済額	88,762,631
＜事業の目的・内容＞		翌年度繰越額	0
		不用額	1,741,369
＜不用額の理由＞		前年度支出済額	89,168,862
		増減	△ 406,231
＜事業の目的・内容＞		各学校、学級における教育活動の停滞を防ぎ、適正な学校運営を確保するとともに、学校図書館運営の充実を図ります。	
＜主な事業の成果＞			
1 学校図書館司書の配置		64,549,058	
図書館教育の充実を図るため、市立全中学校に、専任の司書を配置しました。			
2 非常勤講師の配置		24,213,573	
初任者研修非常勤講師や中学校免許教科外担任非常勤講師を、市立各中学校の実情に応じ配置しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校施設等維持管理事業（教育総務課）		当初予算額	84,075,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 中学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	84,075,000
		支出済額	83,678,740
		翌年度繰越額	0
		不用額	396,260
		前年度支出済額	83,386,560
		増減	292,180
<主な事業の成果> 1 中学校用務業務 83,678,740 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校施設等維持管理事業（学校施設課）		当初予算額	358,433,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 中学校施設的良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。		流用額	7,899,000
		予備費充用額	0
		予算現額	366,332,000
		支出済額	342,256,853
		翌年度繰越額	0
		不用額	24,075,147
		前年度支出済額	406,863,294
		増減	△ 64,606,441
<不用額の理由> 施設保守管理委託料について、契約差額が生じたため。			
<主な事業の成果> 1 トイレ洋式化特別修繕 31,482,000 和式便器の洋式便器への交換修繕を5校で実施しました。			
2 施設修繕 197,101,850 老朽化した学校施設の計画的な修繕を行いました。また、破損・不具合等が生じた箇所の緊急的な修繕を行いました。			
3 施設の保守管理 109,520,397 学校施設の維持管理上必要な点検・管理等を行いました。			
4 緑のカーテン設置その他 4,152,606 苗や肥料を購入し、市立全中学校に緑のカーテンを設置しました。その他、校庭改修用の土の購入等を行い、適正な教育環境の維持に努めました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校教科教材等整備事業			当初予算額	143,147,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 教育振興費	概要(当初)P. 527	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 市立全中学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	143,147,000	
			支出済額	142,638,643	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	508,357	
			前年度支出済額	142,453,778	
<主な事業の成果> 1 教材等の購入 142,638,643 中学校で必要とする教材等の消耗品及び備品を購入しました。			増	減	184,865

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校教育扶助事業			当初予算額	191,734,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 教育振興費	概要(当初)P. 528	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢生徒の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	191,734,000	
			支出済額	183,096,475	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	8,637,525	
			前年度支出済額	186,866,327	
<主な事業の成果> 1 就学援助費の支給 183,096,475 平成27年度の支給単価は以下のとおりです。			増	減	△ 3,769,852

平成27年度の支給人数及び支給額は以下のとおりです。

区分	対象	支給額(円)
学用品費等	1年生	24,560
	2・3年生	26,790
新入学用品費	1年生	23,550
修学旅行費	実施学年	実費
通学費	特別支援学級通学者	実費

区分	要保護(人)	準要保護(人)	支給額(円)
学用品費等		3,446	87,058,436
新入学用品費		1,071	25,222,050
修学旅行費	163	998	70,736,437
通学費		2	79,552
合計			183,096,475

※学校給食費と医療費については、健康教育課が所管する事業において援助しました。

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校営繕事業		当初予算額	2,447,805,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	536,759,000
款/項/目 10款 教育費/3項 中学校費/3目 学校建設費		概要(当初)P. 528	前年度繰越額 56,160,000
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、中学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、災害時に避難場所として利用される体育館等の非構造部材耐震化を実施します。		概要(6補)P. 24	流用額 △ 10,000,000
			予備費充用額 0
			予算現額 3,030,724,000
			支出済額 2,410,284,550
			翌年度繰越額 550,490,000
			不用額 69,949,450
			前年度支出済額 1,099,289,373
			増減 1,310,995,177
<主な事業の成果> 1 学校施設の大規模改修 684,384,839 中学校校舎の屋上防水、トイレ改修等の実施設計及び工事を実施しました。			
2 学校体育館等避難場所機能整備 1,725,475,321 災害時に避難場所となる学校体育館等の非構造部材の耐震化、バリアフリー化に向けた工事を47校で実施しました。			
3 校舎の健全性調査その他 424,390 「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、校舎の健全性調査等を1校で実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校空調整備事業		当初予算額	243,320,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/3項 中学校費/3目 学校建設費		概要(当初)P. 529	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置し、より良い学習環境の確保に努めます。			流用額 2,101,000
			予備費充用額 0
			予算現額 245,421,000
			支出済額 244,982,368
			翌年度繰越額 0
			不用額 438,632
			前年度支出済額 213,754,320
			増減 31,228,048
<主な事業の成果> 1 空調機リース料の支払 206,755,920 普通教室及び特別教室に設置した空調機リース料を支払いました。			
2 空調機の保守管理 1,126,288 空調機のフィルター清掃や保守点検を実施しました。			
3 空調機の追加設置 37,100,160 34校のさわやか相談室に空調機を設置しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 用地先行取得事業特別会計繰出金 (学校施設課)			当初予算額	340,218,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/3目 学校建設費	概要(当初)P. 529	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	340,218,000
			支出済額	340,217,658
			翌年度繰越額	0
			不用額	342
			前年度支出済額	341,474,786
			増 減	△ 1,257,128
<主な事業の成果> 1 用地先行取得事業特別会計への繰出し 340,217,658: 新設中学校建設予定地取得に係る市債の元金償還及び利子の支払をするため、一般会計から用地先行取得事業特別会計への繰出しを行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校新設校建設事業			当初予算額	0
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	31,505,000
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/3目 学校建設費	概要(12補)P. 19	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 浦和東部地区のまちづくりに伴う人口増に対応するため、平成31年4月開校予定の新設中学校の建設を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	31,505,000
			支出済額	3,250,000
			翌年度繰越額	28,255,000
			不用額	0
			前年度支出済額	0
			増 減	3,250,000
<主な事業の成果> 1 新設校用地の地質調査 3,250,000: 新設中学校の建設に向けた地質調査を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校管理運営事業（教育総務課）			当初予算額	124,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P. 530	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 高等学校の用務業務を円滑に運営するため、被服等を貸与します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	124,000
			支出済額	113,855
			翌年度繰越額	0
			不用額	10,145
			前年度支出済額	113,243
			増減	612
<主な事業の成果> 1 学校技能職員の被服貸与品 113,855 学校技能職員(用務担当)の被服等を貸与しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校管理運営事業（高校教育課）			当初予算額	293,919,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P. 530	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校の管理運営に要する経費で、消耗品費、光熱水費、通信運搬費、非常勤講師に係る報酬等を支払います。			流用額	△ 1,832,000
			予備費充用額	0
			予算現額	292,087,000
			支出済額	251,313,274
			翌年度繰越額	0
			不用額	40,773,726
			前年度支出済額	263,723,230
			増減	△ 12,409,956
<主な事業の成果> 1 学校の管理運営 153,894,455 消耗品・備品の購入、光熱水費、通信運搬費の支払等市立高等学校の管理運営を行いました。				
2 パソコン等の賃貸借及び保守 60,373,233 教職員、生徒が使用するパソコンシステム等の賃貸借・保守を行いました。				
3 非常勤講師の配置 35,167,086 市立高等学校各校において、多様な科目を開講するために非常勤講師を配置し、その報酬を支払いました。				
			4 市費負担教員の共済組合負担金 1,878,500	市費負担教員の共済組合負担金を支払いました。

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校施設等維持管理事業（教育総務課）			当初予算額	9,752,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 531	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 高等学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	9,752,000
			支出済額	9,694,080
			翌年度繰越額	0
			不用額	57,920
			前年度支出済額	9,590,400
			増減	103,680
<主な事業の成果> 1 高等学校用務業務 9,694,080: 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校施設等維持管理事業（学校施設課）			当初予算額	108,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 531	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 高等学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、維持管理業務を実施します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	108,000
			支出済額	51,267
			翌年度繰越額	0
			不用額	56,733
			前年度支出済額	55,080
			増減	△ 3,813
<主な事業の成果> 1 緑のカーテン設置 51,267: 苗や肥料を購入し、市立全高等学校に緑のカーテンを設置しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校施設等維持管理事業 (高校教育課)			当初予算額	56,111,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 532	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校の維持管理及び改善のため、各種営繕と改修及び警備業務を始めとした保守管理委託等の事務を行います。			流用額	1,832,000
			予備費充用額	0
<不用額の理由> 施設等保守管理委託料について、契約差額が生じたため。			予算現額	57,943,000
			支出済額	48,894,342
<主な事業の成果>			翌年度繰越額	0
			不用額	9,048,658
1 学校用地賃借 10,353,645 浦和高等学校及び大宮西高等学校用地として、国有地及び民有地を賃借しました。			前年度支出済額	335,748,452
			増減	△ 286,854,110
2 学校施設の維持管理 38,540,697 市立高等学校施設の維持管理に必要な修繕、委託を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校等就学支援金事業			当初予算額	3,413,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 532	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校における教育に係る経済的負担の軽減を適正に行うため、就学支援金支給のための事務を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
<主な事業の成果>			予算現額	3,413,000
			支出済額	3,011,282
1 臨時職員賃金等 2,558,282 就学支援金支給のための事務補助として臨時職員を任用しました。			翌年度繰越額	0
			不用額	401,718
2 就学支援金支給のための事務その他 453,000 就学支援金支給のための事務に必要な消耗品の購入等を行いました。			前年度支出済額	3,340,909
			増減	△ 329,627

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 クラブ活動等推進事業			当初予算額	3,864,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/3目 教育振興費	概要(当初)P. 533	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校におけるクラブ活動の推進を図るために必要な消耗品や備品を購入します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	3,864,000
			支出済額	3,442,912
			翌年度繰越額	0
			不用額	421,088
			前年度支出済額	3,757,221
			増減	△ 314,309
<主な事業の成果>				
1 クラブ活動で使用する物品等の整備			3,442,912	
クラブ活動で使用する備品等を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校教科教材整備事業			当初予算額	11,255,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/3目 教育振興費	概要(当初)P. 533	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校において各教科及び図書館の充実を図るために必要な消耗品や備品を購入します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	11,255,000
			支出済額	11,049,554
			翌年度繰越額	0
			不用額	205,446
			前年度支出済額	20,347,065
			増減	△ 9,297,511
<主な事業の成果>				
1 各教科の教材、図書館図書の整備			11,049,554	
授業で使用する教材、図書館図書を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校営繕事業			当初予算額	427,538,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	△ 140,441,000
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/4目 学校建設費		概要(当初)P. 534	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、高等学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、災害時に避難場所として利用される体育館等の非構造部材耐震化を実施します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	287,097,000
			支出済額	287,095,320
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,680
			前年度支出済額	216,764,640
<主な事業の成果> 1 学校施設の大規模改修 151,814,520: トイレ改修工事を浦和高等学校、浦和南高等学校及び大宮北高等学校で実施しました。			増	
			減	70,330,680
2 学校体育館等避難場所機能整備 135,280,800: 災害時に避難場所となる学校体育館等の非構造部材の耐震化、バリアフリー化に向けた工事を浦和南高等学校及び大宮北高等学校で実施しました。			増	
			減	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 幼稚園管理運営事業(教職員課)			当初予算額	38,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/5項 幼稚園費/1目 幼稚園費		概要(当初)P. 534	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立幼稚園における教育活動の停滞を防ぎ、適正な園運営を確保します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	38,000
			支出済額	36,497
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,503
			前年度支出済額	37,877
<主な事業の成果> 1 幼稚園職員の出張旅費 36,497: 市立幼稚園に勤務する幼稚園職員に対して、出張旅費を支給しました。			増	
			減	△ 1,380

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 幼稚園管理運営事業（指導1課）			当初予算額	863,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/5項 幼稚園費/1目 幼稚園費		概要(当初)P. 535	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 幼児教育センターの研究実践園としての附属幼稚園において、幼稚園教育要領に基づき、幼児の健やかな成長のための幼稚園教育を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	863,000
			支出済額	799,371
			翌年度繰越額	0
			不用額	63,629
			前年度支出済額	768,233
			増減	31,138
<主な事業の成果>				
1 研究実践園としての運営 173,736				
幼児教育センターの研究実践園として附属幼稚園を運営しました。 ※H28.3.31現在の在園児数79名(男子34名、女子45名)				
2 3~5歳児を対象とした保育 625,635				
3~5歳児を対象に、幼稚園における保育を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 幼稚園振興事業			当初予算額	3,889,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/5項 幼稚園費/2目 幼稚園振興費		概要(当初)P. 535	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 保・幼・小の連携を図りながら、市内幼児教育の充実を図るための研修を実施するとともに、家庭における幼児教育の啓発を進めます。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	3,889,000
			支出済額	3,761,658
			翌年度繰越額	0
			不用額	127,342
			前年度支出済額	3,795,688
			増減	△ 34,030
<主な事業の成果>				
1 さいたま市私立幼稚園教育研究補助金 3,088,000			4 幼児教育研究調査 209,120	
さいたま市における幼稚園教育の充実に寄与することを目的として、さいたま市私立幼稚園協会に補助金を交付しました。				
2 幼児教育相談の実施 220,000			5 幼児教育研修会の開催 40,000	
子育てに関する電話相談を実施しました。また、育児上の悩みや疑問について、面談による個別相談を実施しました。				
3 幼児教育学級の開催 204,538				
3~5歳児とその保護者を対象にした幼児教育学級を、全8回実施しました。				
家庭教育・幼稚園教育の総合的視点からの調査研究を実施し、報告書を発行しました。				
幼稚園教育における発達段階に即応した指導の在り方、小学校との連携等の研修会及び講演会を開催しました。				
・平成27年 5月27日(水) 幼児教育講演会 ・平成27年 6月11日(木) 第1回幼児教育研修会 ・平成27年11月18日(水) 第2回幼児教育研修会				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生涯学習推進事業				当初予算額	12,536,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課				補正予算額	0
款/項/目		10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費	概要(当初)P. 536	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 多様化・高度化する市民の学習ニーズに応えるため、誰もが「学べる・活かせる・つながる」生涯学習環境の整備を進め、市民一人ひとりが生きがいと潤いを感じられる生涯学習社会の実現を目指します。このため、生涯学習の振興に関する基盤整備を進めるとともに、市民のニーズに対応した学習機会の提供、生涯学習情報の収集・提供などを行います。				流用額	0
				予備費充用額	0
				予算現額	12,536,000
				支出済額	11,949,423
				翌年度繰越額	0
				不用額	586,577
				前年度支出済額	16,589,993
<主な事業の成果>				増減	△ 4,640,570
1 生涯学習情報の収集・提供		4,344,592	4 社会教育委員会議その他	1,490,635	
講座等の情報を掲載した生涯学習情報誌「まなベル」の発行や生涯学習情報システムの運用、生涯学習人材バンク事業の実施などにより、市民へ学習情報を提供しました。			社会教育法に基づく社会教育委員会議の運営、社会教育関係団体への補助金交付事業等を行いました。		
2 生涯学習講座		1,593,828			
市民を対象として市内の大学で開催する大学公開講座、聴覚障害者を対象とした社会教養講座等を実施しました。					
3 AEDの配置		4,520,368			
AEDを生涯学習部所管施設へ配置しました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 文学活動推進事業				当初予算額	5,633,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課				補正予算額	0
款/項/目		10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費	概要(当初)P. 536	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市民の文学活動の充実に資するため、さいたま市にゆかりのある短歌文学の振興を図ります。				流用額	0
				予備費充用額	0
				予算現額	5,633,000
				支出済額	5,172,524
				翌年度繰越額	0
				不用額	460,476
				前年度支出済額	6,173,656
<主な事業の成果>				増減	△ 1,001,132
1 第16回現代短歌新人賞		3,172,088	3 さいたま短歌フォーラム	40,000	
全国の著名歌人にアンケートを行い、推薦のあった歌集をもって選考会を実施し、尾崎朗子氏の歌集「タイガーリリー」に贈賞を決定しました。また、平成28年3月13日に表彰式及び歌人高野公彦氏による特別講演「現代短歌の〈短歌〉性」を実施しました。			埼玉県歌人会の協力を得るとともに、現代短歌新人賞受賞者を招き、平成27年6月27日に、「さいたま短歌フォーラム2015」を実施しました。		
2 子ども短歌賞		1,137,608	4 文学活動に関する用地等の管理	822,828	
小・中学生14,906人から31,476首の作品の応募があり、優秀作品20首と入選80首からなる「第3回さいたま子ども短歌賞作品集」を作成しました。また、平成28年1月9日に、入賞作品の表彰を実施しました。			さいたま市にゆかりのある文学活動に関連する用地等の管理を行いました。		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 与野郷土資料館整備基金積立金		当初予算額	722,000	
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> (仮称)与野郷土資料館の整備費用に充当するために設置した「与野郷土資料館整備基金」へ、同基金の預金利子及び土地貸付収入の積立てを行います。		概要(当初)P. 537	流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	722,000
			支出済額	578,625
			翌年度繰越額	0
			不用額	143,375
			前年度支出済額	550,669
<主な事業の成果>		増	減	27,956
1 与野郷土資料館整備基金への積立て 578,625 与野郷土資料館整備基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた預金利子及び土地貸付料収入について、同基金に積立てを行いました。		[参考] 基金残高の推移 ・平成23年度末 147,714,531円 ・平成24年度末 148,247,785円 ・平成25年度末 148,783,704円 ・平成26年度末 149,334,373円 ・平成27年度末 149,912,998円		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 家庭地域連携事業		当初予算額	316,794,000	
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課	補正予算額	△ 2,983,000	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 未来を担う子どもたちを健やかにはぐくむために、地域全体で教育に取り組む体制づくりを目指します。このため、スクールサポートネットワークやチャレンジスクール、「すくすくのびのび子どもの生活習慣向上」キャンペーン等、学校・家庭・地域の連携・協力による取組を推進します。		概要(当初)P. 537	流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	313,811,000
			支出済額	312,230,034
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,580,966
			前年度支出済額	234,252,406
<主な事業の成果>		増	減	77,977,628
1 スクールサポートネットワーク 169,554,661 教育活動の一層の充実を図るため、家庭・地域・行政との連携・協力の下、地域ぐるみで子どもを育てる体制を推進しました。		4 その他 4,964,324 中学生職場体験事業「未来(みらくる)ワーク体験」、「自分発見!」チャレンジさいたま、PTA関係業務及び子育て講座事業を実施しました。		
2 チャレンジスクール 137,387,049 子どもたちにとって、より豊かで有意義な放課後や土曜日等の実現を図るため、地域の方々の参画を得て、多様な学習、文化やスポーツ、体験活動等の機会を提供しました。				
3 「すくすくのびのび子どもの生活習慣向上」キャンペーン 324,000 学校・家庭・地域・行政が連携・協力し、児童生徒の生活習慣向上を目指すキャンペーンを実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 人権教育推進事業		当初予算額	38,078,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課人権教育推進室		補正予算額	△ 2,181,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費		概要(当初)P. 538	
<事業の目的・内容> 人権・同和問題の早期解決のため、市民の人権意識の高揚と同和問題の正しい理解を図るとともに、学校における人権教育の一層の推進を図るため、各種の人権教育推進事業を実施します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	35,897,000
		支出済額	33,914,353
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,982,647
		前年度支出済額	24,358,935
<主な事業の成果>		増減	9,555,418
1 学校人権教育推進事業 5,559,171 児童生徒・教職員の人権教育の推進を図るため、各種事業を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・人権標語・作文の募集(標語86,696点、作文64,419点) ・人権教育、啓発の資料、冊子を作成(5点138,250部) ・啓発ビデオの貸出(94校へ213本の貸出) ・教職員研修(管理職研修2回、人権教育主任研修3回、デートDV研修1回、人権教育研究指定校3校) ・思いやりの心を体得する人権の花運動を実施(34校) 		2 社会人権教育推進事業 18,008,782 人権が尊重され差別のない明るい地域社会づくりのため、公民館で人権講座を実施したほか、人権教育集会所で各種主催事業等を実施しました。また、人権教育集会所の施設について維持管理を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ・市内公民館で人権講座を実施(59館) ・人権教育集会所で主催事業を実施(2館243回) 	
3 五反田会館屋根・外壁改修工事等事業 10,346,400 屋根・外壁の一部に腐食等の劣化が生じたため、これに係る設計や改修工事を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 地区公民館管理運営事業		当初予算額	484,743,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター		補正予算額	△ 16,807,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費		概要(当初)P. 538	
<事業の目的・内容> 拠点公民館(10館)及び地区公民館(49館)の施設の維持管理及び運営を行うとともに、拠点公民館・地区公民館事業方策に基づき、時代に即応した生涯学習及び政令指定都市にふさわしい事業を推進します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	467,936,000
		支出済額	446,646,205
		翌年度繰越額	0
		不用額	21,289,795
		前年度支出済額	457,790,981
<主な事業の成果>		増減	△ 11,144,776
1 親の学習事業 2,241,900 親としての成長を支援し、親同士の成長を図るため、親の学習事業を実施しました。また、男性参加者数の拡大を図るために土日に数多く講座を開催しました。			
2 生涯学習事業の推進 18,158,041 活力ある地域づくりを推進するため、子育て支援、高齢者支援、食育、環境等の現代的課題をテーマとした事業や、公民館文化祭等を実施しました。			
3 公民館施設の管理運営 426,246,264 公民館施設の清掃業務や各種点検業務等、施設の維持管理を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生涯学習総合センター管理運営事業		当初予算額	404,093,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター		補正予算額	△ 5,478,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費		概要(当初)P. 539	
<事業の目的・内容> シーノ大宮センタープラザ内にある生涯学習総合センターの維持管理及び運営を行うとともに、生涯学習総合センター事業方策に基づき、時代に即応した生涯学習及び政令指定都市にふさわしい事業を推進します。		前年度繰越額	0
		流用額	6,935,000
		予備費充用額	0
		予算現額	405,550,000
		支出済額	400,934,764
		翌年度繰越額	0
		不用額	4,615,236
		前年度支出済額	401,189,898
<主な事業の成果>		増減	△ 255,134
1 親の学習事業 360,433		4 公民館運営審議会 702,000	
親としての成長を支援し、親同士の交流を図るため、親の学習事業を実施しました。また、親の学習プログラムの改訂、ファシリテーターのフォローアップを実施しました。		生涯学習総合センター及び公民館における事業の企画実施について調査審議するため、公民館運営審議会を年6回開催しました。	
2 さいたま市民大学運営事業 2,776,208		5 シーノ大宮センタープラザ管理費負担金 119,264,988	
市民の高度で専門的かつ多様な学習ニーズに対応するため、多様な学習機会の場として生涯学習総合センター及び市内の4施設において全12コースを実施しました。		シーノ大宮センタープラザ内の公共施設の維持管理に係る管理組合負担金を支払いました。	
3 生涯学習事業の推進 1,074,542		6 生涯学習総合センターの管理運営 276,756,593	
市民の学習ニーズに応じた学習機会を提供するため生涯学習相談事業を実施しました。また、子育て支援等の現代的課題をテーマとした事業を実施しました。		生涯学習総合センターの維持管理に係る費用、時間外管理業務委託料や公民館非常勤職員への報酬等を支払いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 公民館安心安全整備事業		当初予算額	841,064,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター		補正予算額	△ 104,613,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費		概要(当初)P. 539	
<事業の目的・内容> バリアフリー化や屋上防水等の改修を行うことで、施設の長寿命化を図るとともに来館者にとって安全・安心な施設環境を整備します。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 8,469,000
		予備費充用額	0
		予算現額	727,982,000
		支出済額	685,259,503
		翌年度繰越額	22,500,000
		不用額	20,222,497
		前年度支出済額	192,707,856
<主な事業の成果>		増減	492,551,647
1 公民館施設リフレッシュ事業 611,332,083			
公民館施設リフレッシュ計画を策定するとともに、施設の全体改修工事等を行いました。			
2 維持改修 73,927,420			
公民館施設の維持改修として屋上防水・外壁改修工事等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 公民館移転改築等事業		当初予算額	31,860,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区画整理等の事業により、移転・改築が必要となった公民館について、施設の整備を行います。		流用額	1,534,000
		予備費充用額	0
		予算現額	33,394,000
		支出済額	31,459,799
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,934,201
		前年度支出済額	7,387,200
		増減	24,072,599
<主な事業の成果>			
1 尾間木公民館整備事業 29,496,063		尾間木公民館開館準備のため、初度消耗品及び備品の購入等を実施しました。	
2 美園支所移転に伴う美園公民館改修事業 1,963,736		支所の移転に伴い、公民館事務室に必要な機器の移設等を行いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 文化財保護事業		当初予算額	109,759,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/文化財保護課	補正予算額	△ 9,412,000
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/3目 文化財保護費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> さいたま市の貴重な文化・歴史・教育・観光資源である各種の文化財の保存・継承と活用を進め、市民文化の向上と市の個性・魅力の発信を図ります。		流用額	628,000
		予備費充用額	0
		予算現額	100,975,000
		支出済額	91,548,578
		翌年度繰越額	270,000
		不用額	9,156,422
		前年度支出済額	200,623,014
		増減	△ 109,074,436
<主な事業の成果>			
1 国指定史跡見沼通船堀の整備 25,047,037		4 県指定史跡馬場小室山遺跡の整備 1,868,400 樹木剪定や草刈等、史跡の保全管理を行いました。 (平成27年3月13日付け 市指定から県指定文化財へ)	
2 国指定特別天然記念物田島ヶ原サクラソウ自生地の保存管理 10,693,042		5 文化財の保存と活用 31,128,492 指定文化財や埋蔵文化財の調査・保全・管理を行うとともに、最新情報の発信など、普及・活用のための各種事業を実施しました。	
3 国指定史跡真福寺貝塚の整備 8,610,660		6 文化財施設の維持管理と整備 14,200,947 文化財収蔵・活用施設の維持管理を行うとともに、施設の耐震補強工事に伴い資料の移転を行いました。	


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 図書館管理運営事業		当初予算額	863,498,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課		補正予算額	△ 8,530,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 541		流用額	△ 10,674,000
<事業の目的・内容> 全図書館の施設維持管理、運営を行い、多様な市民ニーズに応える図書館機能の充実を図ります。		予備費充用額	0
		予算現額	844,294,000
		支出済額	827,357,363
		翌年度繰越額	0
		不用額	16,936,637
		前年度支出済額	898,913,651
		増減	△ 71,556,288
<主な事業の成果>			
1 図書館協議会の開催	296,000	4 美園図書館の開館	36,092,318
市民や識者の意見を聴くため、図書館協議会を年3回開催し、図書館運営の充実を図りました。		平成28年1月に開館した美園図書館で使用するICタグや書架など、必要な物品の調達等を行いました。	
2 図書館施設維持管理及び運営	708,450,960	5 子ども読書活動推進事業	1,810,560
建物の管理、窓口業務等、図書館施設の維持管理及び運営を行いました。		子どもに読書をする楽しさを知らせるための催し物の実施やブックリストなどの印刷物の配布等により、読書活動の普及・啓発を図りました。また、「さいたま子ども読書活動推進計画(第三次)」を策定しました。	
3 施設保全	77,657,605	6 図書館施設リフレッシュ事業	3,049,920
安全・安心で利用しやすい図書館を維持するために、施設の各種保守点検、改修及び修繕を行いました。		図書館施設リフレッシュ計画を策定し、春野図書館の中規模修繕設計並びに北浦和図書館及び岩槻図書館の躯体の健全性調査を行いました。	


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 図書館資料整備事業		当初予算額	271,581,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 541		流用額	0
<事業の目的・内容> 市民からの多様化、高度化する幅広い要望に対応するため、情報発信の拠点として、資料や情報を計画的、積極的に収集し、提供します。		予備費充用額	0
		予算現額	271,581,000
		支出済額	270,804,737
		翌年度繰越額	0
		不用額	776,263
		前年度支出済額	273,966,704
		増減	△ 3,161,967
<主な事業の成果>			
1 図書・新聞雑誌・CD等の資料購入	216,917,762	[参考]	
各図書館の特色を生かした効果的、計画的な資料収集を行いました。			
2 データベースによる情報提供	5,598,960		
法律、経済、経営等の各種データベースによる情報提供を行いました。			
3 美園図書館の資料購入	48,288,015		
平成28年1月に開館した美園図書館の資料を購入しました。		美園図書館	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 図書館コンピュータシステム運用事業			当初予算額	253,639,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			補正予算額	△ 11,783,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費		概要(当初)P. 542	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 図書館コンピュータシステムによって全図書館を結ぶことにより、市内のどの図書館においても均質なサービスを提供します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	241,856,000
			支出済額	240,381,035
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,474,965
			前年度支出済額	261,585,955
			増減	△ 21,204,920
<主な事業の成果>				
1 図書館コンピュータシステムの運用		237,590,589	[参考]	
全図書館の資料情報や利用状況を一元管理し、どの図書館の窓口においても貸出・返却・資料検索等のサービスを提供しました。また、図書館のホームページで、自宅からの資料検索や予約等のサービスを提供しました。そのほか、平成28年1月に開館した美園図書館に設置する自動貸出機などのシステム機器類の調達を行いました。				
2 市民向けインターネットの運用		2,790,446		
館内のインターネット端末により情報にアクセスできる環境を整備することで、市民の課題解決に向けたサービスの充実を図りました。				
				
自動貸出機				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 視聴覚ライブラリー管理運営事業			当初予算額	1,190,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費		概要(当初)P. 542	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 視聴覚教材等を収集し、貸し出すとともに、視聴覚機器の操作講習会等を開催します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	1,190,000
			支出済額	1,129,831
			翌年度繰越額	0
			不用額	60,169
			前年度支出済額	1,033,295
			増減	96,536
<主な事業の成果>				
1 視聴覚ライブラリー運営委員会の開催		230,000	4 視聴覚教材の収集及び教材・機材目録の作成	849,831
視聴覚ライブラリー運営委員会を年3回開催し、視聴覚ライブラリーの運営の充実を図りました。				
2 16ミリフィルム映写機操作技術講習会の開催		40,000	16ミリフィルム、DVDソフト等視聴覚教材の収集及び教材・機材目録の作成を行いました。	
16ミリフィルム映写機操作技術講習会を年2回開催しました。				
3 視聴覚機器講習会の開催		10,000		
液晶プロジェクターなど視聴覚機器の取扱いの講習会を年1回開催しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市立博物館管理運営事業			当初予算額	68,683,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	概要(当初)P. 543	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市民の文化的要求に応えるため、本市の歴史を概観する常設展示のほか、企画展・特別展等を開催します。さらに、展示関連の講座及び郷土の歴史を知る講座等を開催します。また、分館である岩槻郷土資料館を保存活用し、県指定史跡岩槻藩遷喬館を公開活用します。			流用額	6,806,000
			予備費充用額	0
			予算現額	75,489,000
			支出済額	69,372,673
			翌年度繰越額	0
			不用額	6,116,327
			前年度支出済額	38,253,299
<不用額の理由> 委託料について、契約差額が生じたため。			増減	31,119,374
<主な事業の成果>				
1 市立博物館の維持管理 28,602,251		4 分館の維持管理 31,265,893		
施設を適切に維持管理するため、施設の保守点検、修繕、警備等を実施しました。		分館である岩槻郷土資料館及び岩槻藩遷喬館を後世に伝えていくため、適切な保守・維持管理を実施しました。また、岩槻郷土資料館の耐震補強工事を実施しました。		
2 企画展・特別展等の開催 9,046,808				
市民の文化的要求に応え、郷土の歴史文化に関する理解を深めるため、常設展とは異なる視点から企画展・特別展等を開催しました。				
3 講座等の開催 457,721				
地域の歴史文化に親しむため、各種講座や見学会等を開催しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和博物館管理運営事業			当初予算額	9,036,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	概要(当初)P. 543	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 地区の総合博物館として、地域の歴史と文化について市民の理解を深めるため、常設展・特別展・企画展などの展示や教育普及活動、資料の収集・保存・調査等を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	9,036,000
			支出済額	8,255,755
			翌年度繰越額	0
			不用額	780,245
			前年度支出済額	8,428,759
<主な事業の成果>			増減	△ 173,004
1 浦和博物館の維持管理 6,861,337				
施設を適切に維持管理するため、施設の保守点検、修繕、警備等を実施しました。				
2 特別展・企画展及び関連講座の開催 854,418				
地域の歴史や文化の理解を深めることを目的に、地域に根差した特別展や小学生を対象とした企画展を実施しました。また、展示に関連した講座等を実施しました。				
3 博物館資料の管理 540,000				
収集した博物館の資料の維持管理のため、燻蒸作業を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 民家園管理運営事業			当初予算額	12,383,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費		概要(当初)P. 544	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市内に残る伝統的な古建築と民俗資料を収集・保存・展示し、市民文化の向上発展と郷土意識の高揚を図ります。また、市民と協働し伝統文化の保存継承に努め、くらしの工夫について考える体験学習等を実施します。			流用額	3,240,000
			予備費充用額	0
			予算現額	15,623,000
			支出済額	14,760,830
			翌年度繰越額	0
			不用額	862,170
			前年度支出済額	15,092,918
			増減	△ 332,088
<主な事業の成果>				
1 民家園の維持管理		14,414,542		
浦和くらしの博物館民家園、鴻沼資料館、旧高野家離座敷及び所管する指定文化財建造物を適切に保存・維持管理するために、施設の保守点検、修繕、清掃、警備等を実施しました。				
2 指定文化財建造物の活用		72,090		
指定文化財建造物を体験学習の場として活用し、くらしの工夫等を考える学習を推進しました。				
3 展示・講座等の開催		274,198		
収蔵資料の紹介や地域文化の理解を深める展示を行うとともに、民家園及び周辺の環境を生かした「もの作り講座」、「体験講座」等を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 見沼くらしっく館管理運営事業			当初予算額	6,264,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費		概要(当初)P. 544	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市指定文化財「旧坂東家住宅」を活用し、「生きている民家」をテーマに、各種の講座・企画展等を行い、伝統文化の保存継承に努め、市民文化の向上発展と郷土意識の高揚を図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	6,264,000
			支出済額	5,995,412
			翌年度繰越額	0
			不用額	268,588
			前年度支出済額	5,743,565
			増減	251,847
<主な事業の成果>				
1 見沼くらしっく館の維持管理		3,967,892	4 企画展示・講座等の開催その他 1,215,276	
施設を適切に維持管理するため、施設の保守点検、清掃及び警備を実施しました。				
古民家や生活文化に根ざした展示を実施するとともに、地域にゆかりのある各種講座等を開催しました。				
2 指定文化財建造物の活用		556,480		
指定文化財建造物を市民の体験学習の場として活用するとともに、貴重な文化遺産の継承に努めました。				
3 古民家を活用した事業		255,764		
昔から継承されている地域の年中行事を再現しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 少年自然の家管理運営事業		当初予算額	739,276,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家		補正予算額	7,439,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/6目 少年自然の家費		概要(当初)P. 545	前年度繰越額 48,213,000
<事業の目的・内容> 豊かな自然環境の中で児童生徒の健全育成を図るため、館岩少年自然の家及び赤城少年自然の家の維持管理業務を実施します。 また、館岩少年自然の家新館を増築するために、設計及び工事発注準備を実施します。		概要(12補)P. 19	流用額 0
			予備費充用額 0
			予算現額 794,928,000
			支出済額 751,482,538
			翌年度繰越額 7,439,000
			不用額 36,006,462
			前年度支出済額 164,415,736
			増減 587,066,802
<主な事業の成果>			
1 施設の維持管理 90,641,818		館岩少年自然の家、赤城少年自然の家の維持管理及び設備運転を実施しました。	
2 自然の教室推進事業 78,326,520		全ての子どもたちが質の高い自然体験活動・集団宿泊活動を体験できるように、市内の小・中学生を対象に「自然の教室」を実施しました。また館岩少年自然の家新館増築の設計を実施し、工事に着手しました。	
3 施設設備の改修 582,514,200		館岩少年自然の家本館の耐震等改修工事、2階デッキ舗装、男女浴室床タイル等の修繕を実施しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 少年自然の家野外活動事業		当初予算額	78,208,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/6目 少年自然の家費		概要(当初)P. 545	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 自然体験活動や集団宿泊体験活動を通して、自然への畏敬の念、集団の一員として他者を思いやる心、規律ある態度等、豊かでたくましい心と体を育成するために、「自然の教室」の円滑な実施の補助を行います。			流用額 0
			予備費充用額 0
			予算現額 78,208,000
			支出済額 76,940,348
			翌年度繰越額 0
			不用額 1,267,652
			前年度支出済額 69,970,937
			増減 6,969,411
<主な事業の成果>			
1 指導員の配置 4,705,445		4 活動プログラム及び用具の充実 1,084,812	
「自然の教室」を円滑に行うため指導員を2名配置し、自然体験活動指導及び環境整備を行うことにより、「自然の教室」の活動をサポートしました。		「自然の教室」で行う様々な野外プログラムの活動用具の整備や、前山登山、イワナさばき、焼き板等のプログラムの充実に取り組みました。	
2 自然の教室バス輸送補助金 70,019,531		5 少年自然の家の広報 38,880	
「自然の教室」に係る児童生徒のバス輸送費等に対し、一部補助を行いました。		少年自然の家で行う様々なプログラムの効果を広報するため、年1回の所報をはじめ、年7回の通信等を通して情報を発信しました。	
3 自然の教室現地研修会の開催 1,091,680			
「自然の教室」の引率を行う小・中学校の教員を対象として、現地研修会を年5回開催しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 青少年宇宙科学館管理運営事業		当初予算額	204,052,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/7目 宇宙科学館費 概要(当初)P. 546	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 青少年の科学に対する関心を深め、科学教育の振興に寄与するとともに、未来社会に対応できる創造性豊かな青少年の育成を図るため、投影事業、展示事業、普及事業、青少年育成事業を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	204,052,000
		支出済額	196,713,796
		翌年度繰越額	0
		不用額	7,338,204
		前年度支出済額	207,602,682
		増減	△ 10,888,886
<主な事業の成果>			
1 プラネタリウム投影事業 72,449,652		4 科学館の運営及び維持管理 106,773,053	
市内小学4年生(84校)、中学3年生(45校)、計17,143人を対象に学習投影を実施し、市内幼稚園(9園)、保育園(15園)、計1,297人を対象に幼児投影を実施しました。また、一般利用者40,853人を対象に投影を実施しました。		青少年宇宙科学館の維持管理に必要な、管理業務委託費、光熱水費等を支出しました。	
2 展示事業 9,913,243			
常設展示、企画展示などを実施しました。 ・企画展…夏休みワクワクものづくり教室、ダンボールランド、極地の自然とオーロラ展等			
3 普及事業 7,577,848			
サイエンスショー113回、天体観望会12回、公開天文台・顕微鏡113回、スクール・サポート・サイエンス事業24校、若田名誉館長杯ロボット大会2回、科学講演会3回、各種教室55回を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 宇宙劇場管理運営事業		当初予算額	351,116,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/7目 宇宙科学館費 概要(当初)P. 546	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市民の科学知識の普及と文化活動の推進を図り、地域文化の向上に寄与するため、プラネタリウム投影及び超大型映画の上映、会議室・研修室・ホールの貸出し等の事業を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	351,116,000
		支出済額	351,114,712
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,288
		前年度支出済額	161,592,297
		増減	189,522,415
<主な事業の成果>			
1 宇宙劇場管理運営事業 153,679,230		(3) 普及事業	
利用者が良好で安全に宇宙劇場を利用できるように施設を運営、維持管理し、各種事業(プラネタリウム投影、各種教室、会議室等貸出し)を実施しました。		天体観望会や親子望遠鏡教室等、5事業を実施しました。 ・参加者 826人	
(1)プラネタリウム投影・大型映画上映事業 一般番組投影、学習番組投影(幼児投影を含む)、特別番組投影、ホール内イベントを実施しました。 ・入場者 49,276人		(4) 支援事業 「日本宇宙少年団さいたま支部」の活動支援28事業を実施しました。 ・団員数 114人	
(2)会議室・研修室・ホール貸出し事業 一般利用者を対象に、会議室・研修室・ホール等の貸出し事業を実施しました。 ・利用者 64,834人 ・会議室等の利用率 95.4%			
		2 大宮情報文化センタービル計画修繕事業 197,435,482	
		宇宙劇場が入居している大宮情報文化センタービルの大規模修繕に要する経費について、区分所有者として負担金を支出しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 美術館管理運営事業			当初予算額	96,056,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/うらわ美術館			補正予算額	△ 4,800,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/8目 美術館費		概要(当初)P. 547	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、さいたま市ゆかりの美術家やその美術作品、本をめぐるアートに関する美術作品などの収集保管、美術に関する調査研究などを実施します。また、その成果を、企画展及びコレクション展として開催します。			流用額	0
			予備費充用額	0
<不用額の理由> 節電等の取組により光熱水費が見込みを下回ったため。また、美術館が入居する複合施設に係る管理運営負担金が見込みを下回ったため。			予算現額	91,256,000
			支出済額	81,924,995
<主な事業の成果>			翌年度繰越額	0
			不用額	9,331,005
			前年度支出済額	83,532,542
			増減	△ 1,607,547
1 幕末明治の浮世絵展の開催 5,946,460			4 コレクション展の開催 605,880 コレクションの中から、特に新収蔵作品及び未公開作品を中心に紹介しました。	
大政奉還や西洋文化の流入など、時代を鮮やかに映し出した浮世絵から当世情報を読み解く「幕末明治の浮世絵探訪展」を開催しました。				
2 ブラティスラヴァ世界絵本原画展の開催 6,968,809			5 美術品等収集保存等及び普及事業 8,852,562 収集方針に基づき、美術品等の収集保存、調査研究等を行いました。また、学校連携事業やワークショップなどの普及活動を実施しました。	
スロヴァキアの首都ブラティスラヴァで開かれる絵本原画展の、受賞作、国内出品作などを紹介する「ブラティスラヴァ世界絵本原画展」を開催しました。				
3 縫い—その造形の魅力展の開催 10,917,028			6 美術館の運営及び維持管理 48,634,256 展覧会等の受付監視業務のほか、施設修繕やその他美術館の管理運営に必要な業務を行いました。	
刺子や刺繍など、生活感が豊かに表現された「縫い」の造形を、現代の作品も視野にいれつつ紹介する「縫い—その造形の魅力展」を開催しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 給食施設整備事業			当初予算額	55,908,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	△ 17,424,000
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 547	前年度繰越額	313,610,000
<事業の目的・内容> 各学校(地域)の特色を生かした給食の実施及び給食を活用したきめ細かい食の指導を充実させることを目的に、学校給食センターから給食の提供を受けている学校に単独校調理場(学校給食室)を整備します。			流用額	739,000
			予備費充用額	0
<主な事業の成果>			予算現額	352,833,000
			支出済額	352,797,316
			翌年度繰越額	0
			不用額	35,684
			前年度支出済額	698,490,742
			増減	△ 345,693,426
1 給食室建設工事 351,185,160			[参考]城南中学校給食室 	
平成25～27年度の継続費により和土小学校及び城南中学校の給食室建設工事を実施しました。				
2 給食室工事に係る家屋事後調査・補償 1,612,156				
家屋事後調査を実施し、給食室建設工事により損傷を受けた家屋への補償対応を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教職員健康診断事業			当初予算額	37,626,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 548	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教職員の健康の維持と疾病の早期発見を図るため、教職員の健康診断を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	37,626,000
			支出済額	36,858,074
			翌年度繰越額	0
			不用額	767,926
			前年度支出済額	36,526,570
<主な事業の成果>			増減	331,504
1 教職員健康診断事業 36,237,847			2 B型肝炎予防接種事業 620,227	
教職員の健康の維持と疾病の早期発見を図るため、以下の健康診断を実施しました。			市立小・中・高等学校養護教諭及び特別支援学校県費負担教職員を対象にB型肝炎を予防するため、抗原・抗体検査及び予防接種を実施しました。	
(1) 定期健康診断 (2) PC等を平常利用する教職員を対象としたVDT業務特殊健康診断 (3) 特別支援学校の教職員を対象とした重症心身障害者等介護従事者特殊健康診断 (4) 胃検診 (5) 雇入時健康診断 (6) 有機溶剤・特定化学物質等取扱者健康診断 (7) 学校医結核検診 (8) 長時間在校者への医師による面接指導				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校給食管理運営事業			当初予算額	3,466,101,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			補正予算額	△ 83,502,000
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 548	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 安全で衛生的な学校給食が提供できるよう、単独校調理場(学校給食室)施設・設備の維持管理を適正に行うとともに、各学校における運営面の充実を図ります。			流用額	110,000
			予備費充用額	0
			予算現額	3,382,709,000
			支出済額	3,381,481,883
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,227,117
			前年度支出済額	3,136,464,391
<主な事業の成果>			増減	245,017,492
1 施設・設備の維持管理 129,928,443			[参考]学校の給食	
単独校調理場(学校給食室)の消毒・清掃や、調理機器の保守点検などを実施するとともに、それら施設・設備に不具合が生じた際は、給食の提供に支障の出ないよう速やかに修繕を行いました。				
2 学校給食の運営 3,251,553,440				
給食調理員の細菌検査の実施や、日々の給食の提供に必要な消耗品・備品等の購入及び調理業務に関する委託化の推進などを行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 準要保護児童生徒給食援助事業			当初予算額	406,841,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	概要(当初)P. 549	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 義務教育を円滑に実施するため、経済的理由で就学困難と認められる学齢児童生徒や被災した学齢児童生徒の保護者に対し、学校給食費を援助します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	406,841,000
			支出済額	399,967,103
			翌年度繰越額	0
			不用額	6,873,897
			前年度支出済額	403,873,263
<主な事業の成果> 1 給食扶助費の支給 399,967,103 就学援助制度の認定を受けた世帯の児童生徒8,911人分の学校給食費を、本人に代わり通学する小・中学校の校長に対して支給しました。			増減	△ 3,906,160

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校保健事業			当初予算額	71,766,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	△ 3,589,000
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	概要(当初)P. 549	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 児童生徒が健康で有意義な学校生活を送ることができるように、学校保健安全法に基づき、水質検査等の環境検査の実施や保健室の円滑な管理・運営を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	68,177,000
			支出済額	65,977,090
			翌年度繰越額	0
			不用額	2,199,910
			前年度支出済額	54,775,627
<主な事業の成果> 1 学校環境衛生検査の実施 17,902,608 学校薬剤師等と連携を図り、飲料水水質検査、プール水水質検査、ホルムアルデヒド等揮発性有機化合物検査、ダニ又はダニアレルゲン検査、ネズミ・衛生害虫等の生息調査を実施しました。			増減	11,201,463
2 学校保健室の管理運営 46,275,566 保健室の円滑な運営のため、医薬材料・備品の購入等を行いました。また、AEDを各学校の保健室等に配備しており緊急時の対応に努めました。				
3 学校保健会の運営 1,798,916 医師会等関係機関と連携を図り、学校教育における保健衛生の研究や普及活動を進めました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 健康教育指導事業			当初予算額	135,562,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			補正予算額	△ 9,654,000
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 550	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 学校健康教育の普及、充実及び学校保健・学校安全・学校給食関係教職員への研修と指導を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	125,908,000
			支出済額	123,606,756
			翌年度繰越額	0
			不用額	2,301,244
			前年度支出済額	130,983,892
			増減	△ 7,377,136
<主な事業の成果>				
1 健康教育関係教職員への研修の実施		3,290,565	4 学校安全ネットワークの推進 105,840,469	
養護教諭や栄養教諭・学校栄養職員をはじめとした関係職員への研修の企画・運営や啓発事業を実施しました。			学校警備員の半日配置を継続しながら、多くの人の目で子どもを見守る学校安全ネットワーク体制を推進・拡充しました。	
2 学校歯科保健の推進		2,583,844	5 学校安全の推進 6,239,430	
8020歯の健康教室や歯科巡回指導、各種コンクールを実施しました。			学校における防災教育、交通安全教育の推進、ASUKAモデルの普及・発信や、学校給食における食物アレルギー対応の充実などにより、児童生徒の安全を一層確保しました。	
3 学校における食育の推進		5,128,394	6 インターナショナルセーフスクール認証取得事業 524,054	
学校給食における県内地場産物の活用を推進するとともに、地元シェフによる学校給食や学校教育ファームを実施しました。			WHOの推進するインターナショナルセーフスクールの認証取得に向けた取組を推進しました。また、モデル校である慈恩寺小学校が認証取得を目指すことを表明しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 児童生徒健康診断事業			当初予算額	479,182,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			補正予算額	△ 3,003,000
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 550	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 学校に学校医等を配置し、各種健康診断等を実施することにより児童生徒の健康状況を的確に把握し、保護者との連携を深めながら健康相談や早期治療の指示等を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活を送れるように努めます。			流用額	△ 849,000
			予備費充用額	0
			予算現額	475,330,000
			支出済額	472,769,354
			翌年度繰越額	0
			不用額	2,560,646
			前年度支出済額	475,454,288
			増減	△ 2,684,934
<主な事業の成果>				
1 学校医等の委嘱		313,624,223		
学校保健安全法に基づき医師会、歯科医師会、薬剤師会等の関係機関と連携を図り、各学校に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を配置しました。				
2 各種健康診断等の実施		159,145,131		
児童生徒の健康状況を把握し、心身共に健康的な学校生活を送れるよう、市立学校の児童生徒を対象に、学校保健安全法に基づく各種健康診断等を実施しました。また、翌年に小学校に入学する児童の就学時健康診断を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 要保護準要保護児童生徒医療援助事業			当初予算額	5,297,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 551	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 経済的理由で、政令に定められた疾病治療に対する医療費を支出することが困難な要保護及び準要保護児童生徒の保護者に対し、学校教育法及び学校保健安全法に基づき医療費を援助します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	5,297,000
			支出済額	3,834,269
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,462,731
			前年度支出済額	2,823,302
<主な事業の成果> 1 医療費の援助 3,834,269			[参考]	学校保健安全法施行令で定める疾病 ・トラコーマ及び結膜炎 ・白癬、疥癬及び膿痂疹 ・中耳炎 ・慢性副鼻腔炎及びアデノイド ・齲歯 ・寄生虫病(虫卵保有を含む。)

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校災害救済制度事業			当初予算額	105,408,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 551	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 学校の管理下で災害が発生した場合に、独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による医療費等の請求手続を行います。 また、さいたま市独自の学校災害救済給付金制度により被災者の救済を図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	105,408,000
			支出済額	101,644,676
			翌年度繰越額	0
			不用額	3,763,324
			前年度支出済額	101,969,372
<主な事業の成果> 1 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度 98,860,961 学校管理下における事故により児童生徒が負傷等をした場合に、保護者の負担を軽減するため、医療費、障害見舞金等の給付金の手続を行いました。				
2 学校災害救済制度 2,783,715 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度を補完するため、本制度により歯牙特別見舞金等を給付しました。				
			増減	△ 324,696


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校災害救済基金積立金			当初予算額	142,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	概要(当初)P. 552	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> さいたま市学校災害救済基金に対して、積立てを行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	142,000
			支出済額	63,793
			翌年度繰越額	0
			不用額	78,207
			前年度支出済額	61,834
			増減	1,959
<主な事業の成果> 1 さいたま市学校災害救済基金への積立て 63,793 さいたま市学校災害救済基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた預金利子について、同基金に積立てを行いました。				
[参考] 基金残高の推移 ・平成23年度末残高 77,172,713円 ・平成24年度末残高 74,736,207円 ・平成25年度末残高 73,877,601円 ・平成26年度末残高 72,099,435円 ・平成27年度末残高 70,803,228円				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校給食センター管理運営事業			当初予算額	48,777,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課(学校給食センター)		補正予算額	△ 8,945,000
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/3目 学校給食センター費	概要(当初)P. 552	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 施設の維持管理を行うとともに、単独校調理場方式へ移行するまでの間、岩槻区内の和土小学校及び城南中学校に学校給食を提供します。その後については、施設の維持管理、改修修繕を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	39,832,000
			支出済額	38,765,296
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,066,704
			前年度支出済額	70,629,622
			増減	△ 31,864,326
<主な事業の成果> 1 献立委員会等の各委員会の開催 46,000 献立委員会、学校給食用物資選定委員会を開催し、献立作成や学校給食用物資の精選を実施しました。				
4 研修会等への職員派遣 21,266 施設の維持管理を図るため、研修会に職員を派遣し、知識の習得を図りました。				
2 学校給食の提供と衛生管理の徹底 5,894,406 給食施設整備中の小・中学校に安全で安心な学校給食を提供するために、給食配送車の確保、調理場の衛生管理及び衛生的な調理を実施しました。				
3 施設・設備の維持管理 32,803,624 施設を維持・稼働するために必要な光熱水費の管理、施設・設備の改修修繕等を実施しました。				
				
			[参考]学校給食センターの全景	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校管理運営事業（教育財務課）		当初予算額	64,324,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/1目 学校管理費 概要(当初)P. 553		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 特別支援学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、施設の修繕、機械警備の業務委託等を行います。		流用額	△ 140,000
		予備費充用額	0
		予算現額	64,184,000
		支出済額	48,260,046
		翌年度繰越額	0
		不用額	15,923,954
		前年度支出済額	77,346,463
<不用額の理由> 電気使用量の節約等により、光熱水費の支払が見込みを下回ったため。		増	減 △ 29,086,417
		減	
<主な事業の成果>			
1 消耗品及び備品の購入 5,102,770		特別支援学校の運営上、必要な消耗品及び備品を購入しました。	
2 光熱水費の支払 22,501,378		特別支援学校で使用する光熱水費を支払いました。	
3 維持管理業務委託等 20,655,898		特別支援学校施設の機械警備業務委託等を行いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校管理運営事業（指導2課）		当初予算額	75,382,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/1目 学校管理費 概要(当初)P. 553		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立特別支援学校における支援及び教育環境の充実を図るため、児童生徒の通学バスの運行と給食調理の委託を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	75,382,000
		支出済額	75,380,210
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,790
		前年度支出済額	75,378,872
<主な事業の成果>		増	減 1,338
		減	
<主な事業の成果>			
1 バス・給食委託業務 74,481,120		市立特別支援学校に通学する児童生徒の通学バスの運行及び給食調理の委託を行いました。	
2 医療的ケア・研修の実施 480,000		市立特別支援学校における医療的ケアの安全な実施と教員の専門性の向上を図るために、教員の研修会等を実施しました。	
3 校外学習車両借り上げ料補助 419,090		市立特別支援学校において校外行事を実施するため、車両借り上げ料の一部を負担しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校施設等維持管理事業（教育総務課）			当初予算額	2,464,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/1目 学校管理費 概要(当初)P. 554			前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 特別支援学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	2,464,000
			支出済額	2,423,520
			翌年度繰越額	0
			不用額	40,480
			前年度支出済額	2,423,520
			増減	0
<主な事業の成果> 1 特別支援学校用務業務 2,423,520 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校施設等維持管理事業（学校施設課）			当初予算額	54,366,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/1目 学校管理費 概要(当初)P. 554			前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 特別支援学校施設的良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。また、老朽化した校舎等の改修、災害時に避難場所として利用される体育館等の非構造部材耐震化を実施します。			流用額	△ 1,660,000
			予備費充用額	0
			予算現額	52,706,000
			支出済額	48,211,102
			翌年度繰越額	0
			不用額	4,494,898
			前年度支出済額	12,670,099
			増減	35,541,003
<主な事業の成果> 1 施設修繕 3,583,656 破損・不具合等が生じた箇所の緊急的な修繕を行いました。 4 学校体育館等避難場所機能整備 25,235,280 さくら草特別支援学校の体育館等非構造部材の耐震化工事を実施しました。 2 施設の保守管理 10,005,660 学校施設の維持管理上必要な点検・管理等を行いました。 5 緑のカーテン設置 73,666 苗や肥料を購入し、市立特別支援学校2校に緑のカーテンを設置しました。 3 学校施設の大規模改修 9,312,840 さくら草特別支援学校配膳室拡張工事に係る設計及びひまわり特別支援学校屋上改修工事を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校教科教材整備事業			当初予算額	2,807,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 教育振興費		概要(当初)P. 555	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 特別支援学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	2,807,000
			支出済額	2,804,599
			翌年度繰越額	0
			不用額	2,401
			前年度支出済額	2,746,048
			増減	58,551
<主な事業の成果> 1 教材等の購入 2,804,599: 特別支援学校が必要とする教材等の消耗品及び備品を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校校舎増改築事業			当初予算額	2,896,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/3目 学校建設費		概要(当初)P. 555	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 肢体不自由のある児童生徒のための「ひまわり特別支援学校」の教育環境を整備し、指導の充実を図るため、ひまわり特別支援学校の校舎の増改築を行います。			流用額	1,800,000
			予備費充用額	0
			予算現額	4,696,000
			支出済額	4,590,000
			翌年度繰越額	0
			不用額	106,000
			前年度支出済額	948,012,040
			増減	△ 943,422,040
<主な事業の成果> 1 ひまわり特別支援学校増改築事業 4,590,000: ひまわり特別支援学校校舎の増改築工事に伴う周辺の家屋事後調査を行いました。				

平成27年度 議会局決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 適正かつ効率的な議会庶務事務の実施
 - ① 議会運営に支障を来さないよう議場や委員会室等の環境維持に努めるとともに、会派及び議員が議会活動を行う上で必要な議員控室を適正に管理しました。
 - ② 議員の調査研究等に資するため必要な経費の一部として、議会における会派及び議員に対し政務活動費を交付し、また、政務活動費の使途について、第三者機関による調査を実施しました。
- (2) 正副議長の活動支援
 - ① 指定都市の正副議長としての広範な活動と、その職務が円滑に進められるよう活動の支援を行いました。
- (3) 適切で円滑、能率的な議会運営の支援
 - ① 本会議の会議録の作成及び委員会記録を作成し、ホームページに掲載することにより、広く市民に情報を提供しました。
- (4) 情報・資料の収集・提供及び議案等の立案補助
 - ① 議員の議会活動と円滑な議会運営に資する情報・資料の収集及び提供並びに議員又は委員会が提出する条例、意見書等の立案補助などを行いました。
- (5) 議会広報活動の多岐に渡る展開
 - ① 議会広報紙の発行、議会テレビ広報の放映、本会議及び委員会のインターネット中継などの広報活動を行いました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
21款	0	0	0	0	6	6	0	0
局合計	0	0	0	0	6	6	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
1款	1,458,164,000	△ 37,000,000	0	0	1,421,164,000	1,371,047,683	0	50,116,317
局合計	1,458,164,000	△ 37,000,000	0	0	1,421,164,000	1,371,047,683	0	50,116,317

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	0
歳入名称 その他雑入	補正予算額	0
局/部/課 議会局/総務部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成27年4月分の政務活動費の精算時に利息が発生したため収納しました。	予算現額	0
	調定額	6
	収入済額	6
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	6

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 議員報酬		当初予算額	1,081,945,000
局/部/課 議会局/総務部/総務課		補正予算額	△ 18,110,000
款/項/目 1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費		概要(当初)P. 559	
<p><事業の目的・内容> 議員報酬、期末手当、市議会議員年金の公費負担金等を支払います。また、議員の健康増進・健康維持管理を目的として健康診断を実施します。</p>		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	1,063,835,000
		支出済額	1,058,469,959
		翌年度繰越額	0
		不用額	5,365,041
		前年度支出済額	1,010,503,230
増減		47,966,729	
<p><主な事業の成果></p> <p>1 議員報酬等の支払 1,057,659,959 議員報酬、期末手当、市議会議員共済会給付費負担金及び事務負担金の支払を行いました。</p> <p>2 議員健康診断の実施 810,000 議員が自己の健康状態を絶えず把握し、もって議会活動に精励できるよう、議員の健康増進・健康維持管理を目的として健康診断を実施しました。</p>			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市政調査研究事業（議会局秘書課）		当初予算額	5,789,000
局/部/課 議会局/総務部/秘書課		補正予算額	0
款/項/目 1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費		概要(当初)P. 559	
<p><事業の目的・内容> 議長・副議長の日程の調整を中心とした秘書業務を行うとともに、地方議会の現状把握や課題解決に向けての対策等について、各市議会議長会をはじめとする会議等で調査研究を行います。</p>		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	5,789,000
		支出済額	4,776,240
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,012,760
		前年度支出済額	4,850,007
増減		△ 73,767	
<p><主な事業の成果></p> <p>1 秘書事務事業 281,040 議長・副議長のマネジメントをサポートし、日程管理を効率的に行うとともに、意思決定の最適化に必要な情報を適切に管理しました。</p> <p>2 議長交際費 657,200 議長が議会を代表して行う外部との交際に要する経費として支出しました。</p> <p>3 各市議会議長会負担金 3,838,000 地方議会の現状把握や課題解決に向けての対策等について、情報収集や意見交換などが円滑に行うことができるよう支援しました。</p>			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市政調査研究事業（議会局総務課）		当初予算額	273,007,000
局/部/課 議会局/総務部/総務課		補正予算額	△ 16,960,000
款/項/目 1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費		概要(当初)P. 560	
<事業の目的・内容> 議員の海外・国内派遣を行い、また、議員の調査研究等に資するため必要な経費の一部として政務活動費を交付します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	256,047,000
		支出済額	226,100,463
		翌年度繰越額	0
		不用額	29,946,537
<不用額の理由> 会派・議員に対して交付した政務活動費に残金が生じたため。		前年度支出済額	239,011,153
		増減	△ 12,910,690
<主な事業の成果>			
1 議員派遣		561,990	
海外及び国内の先進都市等へ議員派遣を行いました。			
2 政務活動費補助金の交付		211,645,785	
議員の調査研究等に資するため、必要な経費の一部として、議会における会派及び議員に対し政務活動費を交付しました。また、政務活動費の用途について、第三者機関による調査を行いました。			
3 議会公用車の運行管理		13,892,688	
委員会視察等に使用するマイクロバスの借り上げや、正副議長車等の運転業務委託及びリース契約を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市政調査研究事業（議事課）		当初予算額	11,991,000
局/部/課 議会局/議事調査部/議事課		補正予算額	0
款/項/目 1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費		概要(当初)P. 560	
<事業の目的・内容> 本会議及び委員会での議案審議、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、視察その他の調査研究を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	11,991,000
		支出済額	6,438,800
		翌年度繰越額	0
		不用額	5,552,200
<不用額の理由> 委員会の行政視察旅費が当初の見込みを下回ったため。		前年度支出済額	4,614,146
		増減	1,824,654
<主な事業の成果>			
1 本会議・委員会協議会調査研究講師謝礼		20,000	
本会議及び委員会での議案審議、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、有識者を招いて意見交換を行いました。			
2 委員会県外行政視察		6,380,080	
委員会での議案審査、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、先進自治体等への視察を行いました。			
3 参考人費用弁償		38,720	
本会議及び委員会での議案審議、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、関係者等を参考人として招き、意見等を聴取しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（議会局秘書課）				当初予算額	54,543,000	
局/部/課 議会局/総務部/秘書課				補正予算額	△ 1,930,000	
款/項/目		1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費	概要(当初)P. 561	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 議会の円滑な運営及び議会活動をサポートするとともに、議会活動に関する情報を市民に分かりやすく提供します。				流用額	0	
				予備費充用額	0	
				予算現額	52,613,000	
				支出済額	51,428,015	
				翌年度繰越額	0	
				不用額	1,184,985	
				前年度支出済額	44,710,603	
<主な事業の成果>				増	減	6,717,412
1 市議会運営の補助 868,363 議会の円滑な運営及び議会活動をサポートしました。						
2 市議会広報 50,559,652 議会広報紙の発行、議会テレビ広報の放映、本会議及び委員会のインターネット中継などの広報活動を行いました。						

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（議会局総務課）				当初予算額	3,617,000	
局/部/課 議会局/総務部/総務課				補正予算額	0	
款/項/目		1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費	概要(当初)P. 561	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 議員派遣に伴う随行や議会棟の修繕・保守管理等を行います。				流用額	0	
				予備費充用額	0	
				予算現額	3,617,000	
				支出済額	3,030,396	
				翌年度繰越額	0	
				不用額	586,604	
				前年度支出済額	3,187,948	
<主な事業の成果>				増	減	△ 157,552
1 議員派遣の随行 287,253 議員派遣に伴う随行を行いました。						
2 議会棟の管理 856,332 議会運営に支障を来さないよう議会棟の設備や備品を適正に管理するとともに、会派及び議員が議会活動を行う上で必要な環境を整備しました。						
3 庶務事務 1,886,811 他市議会との連絡調整や局、部、課内の事務遂行に当たり、必要な消耗品等の購入を行いました。						

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（議事課）		当初予算額	22,500,000
局/部/課	議会局/議事調査部/議事課	補正予算額	0
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 562		流用額	0
<事業の目的・内容> 本会議及び委員会の適正かつ円滑な運営に資するため、本会議及び委員会における議員の議案審議、所管事務調査等の活動を支援します。また、本会議録、委員会記録を作成するとともに、議会図書室、情報公開コーナー等へ配架、ホームページへ掲載することにより、広く市民に情報提供を行います。		予備費充用額	0
		予算現額	22,500,000
<不用額の理由> 筆耕翻訳料が当初の見込みを下回ったため。		支出済額	16,453,348
		翌年度繰越額	0
<主な事業の成果>		不用額	6,046,652
		前年度支出済額	13,371,820
1 市議会の運営支援 2,022,001 本会議及び委員会の適正かつ円滑な運営に資するため、本会議及び委員会における議員の議案審議、所管事務調査等の活動を支援しました。		増減	3,081,528
2 本会議録、委員会記録の作成 11,924,280 本会議録、委員会記録を作成するとともに、議会図書室、情報公開コーナー等へ配架、ホームページへ掲載することにより、広く市民に情報提供を行いました。			
3 さいたま市議会会議録検索システムの管理 2,507,067 さいたま市議会会議録検索システムの安定した運営を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（調査法制課）		当初予算額	4,772,000
局/部/課	議会局/議事調査部/調査法制課	補正予算額	0
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 562		流用額	0
<事業の目的・内容> 議員又は委員会により提出される条例等の立案補助を行うとともに、議員の議会活動や円滑な議会運営に資するため、国や他の地方公共団体及び関連団体の動向等に関する情報を広く調査収集します。また、地方自治法第100条第19項に基づき、議員の調査研究に資するため、議会図書室を管理するとともに、図書の充実を図ります。		予備費充用額	0
		予算現額	4,772,000
<主な事業の成果>		支出済額	4,350,462
		翌年度繰越額	0
1 議員・委員会による提出議案の立案補助 62,640 議員又は委員会が提出する条例、意見書等の議案について、法制面からの検討や事実確認、用字用語の整理等を行い、議員の立案を補助しました。		不用額	421,538
2 議会活動等に資する情報の調査・収集 2,097,360 議員の議会活動や円滑な議会運営に資するため、国や他の地方公共団体、関連団体の動向等に関する情報・資料について、広く調査収集を行いました。		前年度支出済額	4,344,782
3 議会図書室の管理及び図書の充実 2,190,462 地方自治法第100条第19項に基づき、議員の調査研究に資する図書資料を収集・保管するために、議会図書室を管理するとともに、図書の充実を図りました。		増減	5,680

平成27年度 選挙管理委員会事務局決算概要

I 主要事業の取組

(1) 各選挙の適正な執行

- ① 平成27年4月12日執行の埼玉県議会議員一般選挙及びさいたま市議会議員一般選挙を適正かつ円滑に執行しました。
- ② 平成27年8月9日執行の埼玉県知事選挙を適正かつ円滑に執行しました。

(2) 若い有権者の政治意識の向上や将来の有権者の育成

- ① 選挙啓発ポスター・標語コンクールの開催、中学3年生向け社会科副読本「みらいクンと学ぶ選挙BOOK」を発行し市立中学校へ配布しました。
- ② 各区において区民まつり等のイベントにおける啓発活動、成人式において新成人に対する啓発活動、青年選挙サポーターを中心とした選挙啓発出前講座を行いました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	476,342,000	△ 96,967,000	0	379,375,000	386,744,161	386,744,161	0	0
21款	753,000	0	0	753,000	1,305,710	1,305,710	0	0
局合計	477,095,000	△ 96,967,000	0	380,128,000	388,049,871	388,049,871	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	816,403,000	△ 197,437,000	0	0	618,966,000	616,658,533	0	2,307,467
局合計	816,403,000	△ 197,437,000	0	0	618,966,000	616,658,533	0	2,307,467

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 県支出金/3項 委託金/1目 総務費委託金	当初予算額	370,000
歳入名称 在外選挙人名簿登録事務委託金	補正予算額	0
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 在外選挙人名簿の登録事務に要する経費として交付されました。	予算現額	370,000
	調定額	207,245
	収入済額	207,245
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	219,386
	増減	△ 12,141

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 県支出金/3項 委託金/1目 総務費委託金	当初予算額	125,966,000
歳入名称 県議会議員一般選挙委託金	補正予算額	△ 18,220,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成27年4月12日執行の埼玉県議会議員一般選挙の執行経費として交付されました。	予算現額	107,746,000
	調定額	107,700,730
	収入済額	107,700,730
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	59,537,159
	増減	48,163,571

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 県支出金/3項 委託金/1目 総務費委託金	当初予算額	350,006,000
歳入名称 県知事選挙委託金	補正予算額	△ 80,813,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成27年8月9日執行の埼玉県知事選挙の執行経費として交付されました。	予算現額	269,193,000
	調定額	269,089,186
	収入済額	269,089,186
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	269,089,186

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/4項 受託事業収入/1目 総務受託事業収入	当初予算額	753,000
歳入名称 元荒川土地改良区総代総選挙受託事業収入	補正予算額	0
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成28年2月24日執行の元荒川土地改良区総代総選挙の執行経費として交付されました。	予算現額	753,000
	調定額	303,400
	収入済額	303,400
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	303,400


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 選挙管理委員会運営事業			当初予算額	42,355,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課			補正予算額	8,490,000
款/項/目	2款 総務費/6項 選挙費/1目 選挙管理委員会費	概要(当初)P. 565	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容>		概要(9補)P. 6	流用額	8,535,000
市及び10区の選挙管理委員会の運営、選挙人名簿の調製その他各選挙に共通する選挙管理を行います。			予備費充用額	0
			予算現額	59,380,000
			支出済額	58,544,367
			翌年度繰越額	0
			不用額	835,633
			前年度支出済額	39,063,509
			増減	19,480,858
<主な事業の成果>				
1 市・区選挙管理委員会の運営		36,324,576	3 指定都市選挙管理委員会連合会事業 418,600	
市・区選挙管理委員会を開催しました。			指定都市選挙管理委員会連合会の会議に参加し、選挙制度及び選挙事務の調査研究等を行いました。	
市	18回			
西区	18回	北区	18回	
大宮区	18回	見沼区	18回	
中央区	18回	桜区	18回	
浦和区	18回	南区	18回	
緑区	18回	岩槻区	18回	
2 選挙人名簿の調製等		21,801,191		
公職選挙法の規定による選挙人名簿及び在外選挙人名簿を調製しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 常時啓発事業			当初予算額	4,120,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課			補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/6項 選挙費/2目 常時啓発費	概要(当初)P. 565	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容>			流用額	0
公職選挙法第6条の規定に基づき、選挙に関する啓発、周知等を行います。			予備費充用額	0
			予算現額	4,120,000
			支出済額	3,288,286
			翌年度繰越額	0
			不用額	831,714
			前年度支出済額	3,171,796
			増減	116,490
<主な事業の成果>				
1 選挙啓発コンクールの実施、副読本の配布等		678,603	2 啓発活動の開催 1,364,402	
選挙啓発コンクール等を実施しました。			公職選挙法改正に伴う18歳選挙権の広報や、区民まつり等のイベントにおいて啓発活動を実施しました。	
(1) 明るい選挙啓発ポスター(886点)			(1) 公職選挙法の改正により選挙権年齢が18歳に引き下げとなることについての広報を実施	
(2) 標語コンクール(4,219点)			(2) 各区において区民まつり等のイベントにおける啓発活動(10区)	
(3) 中学3年生向けの社会科副読本の配布(11,600部)			(3) 新成人に対する啓発活動(1回)	
(4) 出前講座の開催(小学校9回・高校3回・大学1回)			(4) 政治講演会の開催(各区1回)	
				
出前講座の様子				
			3 明るい選挙推進協議会の活動促進 1,245,281	
			さいたま市及び10区の明るい選挙推進協議会の活動を支援しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 県議会議員・市議会議員一般選挙費		当初予算額	419,169,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課		補正予算額	△ 125,114,000
款/項/目 2款 総務費/6項 選挙費/3目 県議会議員・市議会議員一般選挙費		概要(当初)P. 566	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 任期満了による埼玉県議会議員一般選挙及びさいたま市議会議員一般選挙の適正な執行を図ります。 任期満了日 埼玉県議会議員 平成27年4月29日 さいたま市議会議員 平成27年4月30日		流用額	△ 8,535,000
		予備費充用額	0
		予算現額	285,520,000
		支出済額	285,433,294
		翌年度繰越額	0
		不用額	86,706
		前年度支出済額	82,564,399
		増減	202,868,895
<主な事業の成果>			
1 投・開票、選挙会等事務 205,896,057		(選挙の結果)	
投票、期日前投票、不在者投票、開票、選挙会、立候補届出受付、当選証書の付与等の事務を行いました。		(1) 執行年月日 平成27年4月12日 ※県議は西区・北区・中央区・南区が無投票 市議は北区が無投票	
2 ポスター掲示場その他の選挙公営 77,787,961		(2) 投票者総数及び投票率(本市分)	
ポスター掲示場の設置、選挙公報の発行その他の選挙公営を行いました。		① 県議 245,619人(41.11%) ② 市議 357,286人(40.39%)	
3 選挙啓発事業 1,749,276		(3) 期日前投票者総数(本市分)	
選挙期日、投票方法等を周知し、投票率の向上を図りました。		① 県議 51,204人(投票者総数の20.85%) ② 市議 76,135人(投票者総数の21.31%)	
		(4) 開票終了時刻	
		① 県議 23時31分 ② 市議 23時49分	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 県知事選挙費		当初予算額	350,006,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課		補正予算額	△ 80,813,000
款/項/目 2款 総務費/6項 選挙費/4目 県知事選挙費		概要(当初)P. 566	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 任期満了による埼玉県知事選挙の適正な執行を図ります。 任期満了日 平成27年8月30日		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	269,193,000
		支出済額	269,089,186
		翌年度繰越額	0
		不用額	103,814
		前年度支出済額	0
		増減	269,089,186
<主な事業の成果>			
1 投・開票等事務 244,680,754		(選挙の結果)	
投票、期日前投票、不在者投票、開票等の事務を行いました。		(1) 執行年月日 平成27年8月9日	
2 ポスター掲示場その他の選挙公営 23,425,520		(2) 投票者総数及び投票率(本市分)	
ポスター掲示場の設置、その他の選挙公営を行いました。		272,013人(27.04%)	
3 選挙啓発事業 982,912		(3) 期日前投票者総数(本市分)	
選挙期日、投票方法等を周知し、投票率の向上を図りました。		61,840人(投票者総数の22.73%)	
		(4) 開票終了時刻	
		22時31分	

事務事業名 元荒川土地改良区総代総選挙費		当初予算額	753,000	
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課	補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/6項 選挙費/5目 元荒川土地改良区総代総選挙費	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 任期満了による元荒川土地改良区総代総選挙の適正な執行を図ります。 任期満了日 平成28年3月24日		概要(当初)P. 567		
		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	753,000	
		支出済額	303,400	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	449,600	
		前年度支出済額	0	
<主な事業の成果> 1 選挙会等事務 303,400 立候補届出受付、選挙会、当選証書の付与等の事務を行いました。		増	減	303,400
(1) 執行年月日 平成28年2月24日				
(2) 選挙結果 届出のあった候補者数が選挙すべき総代の数を超えないため、無投票となりました。				

平成27年度 人事委員会事務局決算概要

I 主要事業の取組

(1) 本市の将来を担う優秀な人材の確保

- ① 職員採用説明会の開催や大学等主催の就職説明会への参加、SNSを活用した情報提供等、学生を中心に本市の魅力や業務内容を積極的にPRし、職員採用試験への受験意欲向上を促すとともに、試験実施においては、第2次の面接試験受験者数(第1次試験合格者数)を増やし、より多くの受験者の人物像を判定することで、人物重視の採用試験を一層推進しました。
- ② 本市で初となる係長級昇任試験を実施し、挑戦する意欲、知識、経験、能力、人格等を自ら研ぎ、兼ね備えた職員(合格者)の積極的な係長級登用により、職員全体のモチベーション向上と組織活性化を推進しました。

(2) 専門的人事行政機関としての任務の遂行

- ① 人事委員会勧告として、職員の給与・勤務条件等に関し、市議会と市長に報告及び勧告を行うとともに、その内容について分かりやすく公表しました。
- ② 職員の勤務条件に関する措置要求や不利益処分に関する不服申立てについて、中立的に審査・判定を行う立場として、これに類する他団体事例等の情報収集及び調査研究を行いました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
21款	10,000	0	0	10,000	32,400	32,400	0	0
局合計	10,000	0	0	10,000	32,400	32,400	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	30,883,000	△ 7,851,000	0	0	23,032,000	22,086,818	0	945,182
局合計	30,883,000	△ 7,851,000	0	0	23,032,000	22,086,818	0	945,182

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目	21款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	10,000
歳入名称	職員募集案内広告掲載料	補正予算額	0
局/部/課	人事委員会事務局/任用調査課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 職員採用案内パンフレットへの広告掲載料として収入しました。 職員採用案内パンフレット 作成部数 14,000部 配布場所 区役所、支所、市民の窓口、図書館等の公共施設及び就職説明会等の開催会場		予算現額	10,000
		調定額	32,400
		収入済額	32,400
		不納欠損額	0
		収入未済額	0
		前年度収入済額	27,000
		増減	5,400

事務事業名 人事委員会運営事業		当初予算額	30,883,000
局/部/課 人事委員会事務局/任用調査課		補正予算額	△ 7,851,000
款/項/目 2款 総務費/10項 人事委員会費/1目 人事委員会費		概要(当初)P. 570	
<事業の目的・内容> 政令指定都市として発展を続ける本市の将来を担う優秀な人材の採用、社会情勢に対応した職員の勤務条件の適切な執行が行われるよう、中立的かつ専門的人事行政機関として、公正、公平な人事行政を推進します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	23,032,000
		支出済額	22,086,818
		翌年度繰越額	0
		不用額	945,182
<主な事業の成果> 1 人事委員会運営事業 8,466,737 人事行政に関する中立的かつ専門的な機関として人事委員会を運営し、公正、公平な人事行政を推進しました。		前年度支出済額	19,499,895
		増減	2,586,923
2 職員採用試験事業 10,683,989 政令指定都市として発展を続ける本市の将来を担う優秀な人材の確保を図るため、職員の採用に関する競争試験・選考を実施しました。		4 人事委員会勧告事業 232,118 職員の給与と民間従業員の給与を比較するため、市内民間事業所を対象に、職種別民間給与実態調査を行うとともに、職員の給与等勤務条件の調査研究を行い、市議会と市長に対して勧告等を行いました。	
3 昇任試験事業 2,414,838 職員のモチベーション向上と組織の活性化を図るため、昇任試験を実施しました。		5 公平審査事業 241,724 公平審査に関する他都市の事例研究を行うとともに、職員からの苦情相談に係る事務を行いました。	
		6 労働基準監督事業 47,412 職員の勤務条件に関する労働基準監督機関の職権を行使しました。	

平成27年度 監査事務局決算概要

I 主要事業の取組

(1) 適正かつ効果的な監査の実施

- ① 公正で合理的かつ能率的な市の行財政運営を確保するため、適正かつ効果的な監査を実施しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2款	9,834,000	0	0	0	9,834,000	8,476,136	0	1,357,864
局合計	9,834,000	0	0	0	9,834,000	8,476,136	0	1,357,864

事務事業名 監査事務局運営事業			当初予算額	9,834,000
局/部/課 監査事務局/監査課			補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/8項 監査委員費/1目 監査委員費		概要(当初)P. 573	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 公正で合理的かつ能率的な市の行財政運営を確保するため、適正かつ効果的な監査を実施します。また、監査委員及び事務局職員の監査技術のスキルアップを図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	9,834,000
			支出済額	8,476,136
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,357,864
			前年度支出済額	8,668,063
			増減	△ 191,927
<主な事業の成果> 1 監査事務 8,476,136: 市の財務に関する事務の執行が、適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼に、監査等を実施しました。また、監査の専門性を向上させるために、外部機関が主催する研修等に積極的に参加し、監査技術のスキルアップに努めました。あわせて、全国統一的な監査基準の見直しを図るため、国及び各都市間での情報交換を積極的に行いました。				

平成27年度 農業委員会事務局決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 農地法等の法令業務の適正な執行と農地の適正管理の推進
- ① 農業委員29人が延べ348回農地パトロールを行いました。
 - ② 遊休農地の解消指導に努めました。(解消面積 15.5ha)
- (2) 農地貸借の推進と効率的利用
- ① 農地情報の収集と提供に努め、農地の効率的な利用を図りました。
(利用権設定総面積 108.2ha、新規利用権設定面積 15.0ha)

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

(単位：円)

<歳入>								
	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
14款	150,000	0	0	150,000	233,700	233,700	0	0
16款	5,597,000	0	0	5,597,000	5,784,000	5,784,000	0	0
21款	485,000	0	0	485,000	448,671	448,671	0	0
局合計	6,232,000	0	0	6,232,000	6,466,371	6,466,371	0	0

(単位：円)

<歳出>								
	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
6款	47,550,000	△ 2,682,000	0	0	44,868,000	43,732,356	0	1,135,644
局合計	47,550,000	△ 2,682,000	0	0	44,868,000	43,732,356	0	1,135,644

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 14款 使用料及び手数料/2項 手数料/4目 農林水産業手数料	当初予算額	150,000
歳入名称 証明手数料	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 各種諸証明の発行手数料として収納しました。 許可・受理済証明 377件 113,100円 農地基本台帳登載証明 100件 30,000円 申請・提出済証明 72件 21,600円 生産緑地の買取申出に係る農業従事者証明 43件 12,900円 相続税の納税猶予に関する証明 157件 47,100円 貸付・借受地証明他 30件 9,000円 合計 779件 233,700円	予算現額	150,000
	調定額	233,700
	収入済額	233,700
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	151,300
	増減	82,400

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 県支出金/1項 県負担金/4目 農林水産業費県負担金	当初予算額	5,087,000
歳入名称 農業委員会交付金	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 農業委員会等に関する法律第6条第1項に規定する事項の適正な執行により、事業経費として交付されました。	予算現額	5,087,000
	調定額	5,274,000
	収入済額	5,274,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	5,541,000
	増減	△ 267,000

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 県支出金/1項 県負担金/4目 農林水産業費県負担金	当初予算額	510,000
歳入名称 農業経営基盤強化事業事務取扱費交付金	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 国有農地等の管理及び処分に関する事業経費として交付されました。	予算現額	510,000
	調定額	510,000
	収入済額	510,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	510,000
	増減	0

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/4項 受託事業収入/3目 農林水産業受託事業収入	当初予算額	484,000
歳入名称 農業者年金受託事業収入	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 農業者年金業務委託手数料として交付されました。	予算現額	484,000
	調定額	448,100
	収入済額	448,100
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	484,900
	増減	△ 36,800


(一般会計・歳出)


(単位：円)

事務事業名 農業委員会運営事業		当初予算額	46,792,000
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課		補正予算額	△ 2,682,000
款/項/目 6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費		概要(当初)P. 576	
<事業の目的・内容> 農業委員会等に関する法律及び農地法等の法令に基づき、農地等の利用関係調整、交換分合、その他農地に関する事務及び農業委員会の運営に関する事務を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	44,110,000
		支出済額	42,979,032
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,130,968
		前年度支出済額	51,427,811
		増減	△ 8,448,779
<主な事業の成果>			
1 農業委員会の会議の開催 178,220		4 農地情報管理業務 6,699,240	
農業委員会の事業計画及び農地法等の法令業務等を審議するため下記の会議を開催しました。 ・総会2回、運営委員会3回、農地部会12回、農政部会3回 ・地区審議会3地区12回		農地・農家台帳システムを効率的に運用し、農地の活用を促進するため、農地情報を適正に管理しました。	
2 農地法による農地転用等にかかる事務 2,256,491		5 その他 33,228,509	
農地の権利移動及び農地転用許可の事務を実施しました。 ・農地の権利移動の許可件数 63件：8.9ha ・農地転用の件数 1,895件：124ha		農業委員及び農業委員補助員へ報酬等を支払いました。	
3 情報誌の発行 616,572			
農業経営の安定と農業者の生活向上に資するため、農業に関する情報を掲載した「農業委員会だより」を発行しました。 ・11,000部×年3回=33,000部発行			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 農地利用集積実践事業		当初予算額	273,000
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課		補正予算額	0
款/項/目 6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費		概要(当初)P. 576	
<事業の目的・内容> 農地の利用状況実態調査及び農地パトロールを実施し、遊休農地の発生防止と解消を図ります。また、農地の貸し手・借り手の意向に基づく計画的かつ効率的な利用調整活動を行い、意欲ある農業経営体への農地の利用集積を推進し、優良農地の確保と有効利用を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	273,000
		支出済額	270,983
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,017
		前年度支出済額	272,647
		増減	△ 1,664
<主な事業の成果>			
1 優良農地の確保と遊休農地の解消 270,983			
(1) 農業委員による農地パトロールを実施しました。 ・農地パトロール実施回数 348回			
(2) 遊休農地所有者に対し適正管理通知の送付及び意向調査を行い、意向に沿った解消指導を実施しました。 ・適正管理通知及び意向調査 409件 ・遊休農地解消面積 15.5ha			
(3) 利用権設定事業を推進するため、貸し手・借り手に農地情報の提供に努めました。 ・利用権設定面積 108.2ha ・新規利用権設定面積 15.0ha			
		農地パトロール	

事務事業名 農業者年金業務事業			当初予算額	485,000
局/部/課	農業委員会事務局/農業振興課		補正予算額	0
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費	概要(当初)P. 577	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 農業者の老後の生活の安定と福祉の向上に資するため、農業者年金基金法に基づき受託事務を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	485,000
			支出済額	482,341
			翌年度繰越額	0
			不用額	2,659
			前年度支出済額	470,173
			増減	12,168
<主な事業の成果> 1 農業者年金加入促進事業 482,341 (1) 農業者年金制度の周知と加入促進を図るため、農業委員会だよりへ制度内容を掲載するとともに、リーフレットやPR入り野菜の種の配布を行いました。 (2) 農業者年金受給申請の相談や受給者及び待機者に情報提供を行いました。				
				
			農業者年金の講演会	

職員人件費（一般職）

会計		当初予算額	補正予算額	前年度繰越額
一般会計	議 会 費	318,043,000	10,000,000	0
	総 務 費	18,867,734,000	754,756,000	0
	民 生 費	13,568,624,000	△ 90,000,000	0
	衛 生 費	7,517,681,000	△ 129,000,000	0
	労 働 費	54,758,000	12,000,000	0
	農 林 水 産 業 費	577,389,000	△ 15,000,000	0
	商 工 費	541,522,000	21,000,000	0
	土 木 費	5,490,115,000	22,000,000	0
	消 防 費	11,872,431,000	210,000,000	0
	教 育 費	13,407,966,000	△ 73,000,000	0
	計	72,216,263,000	722,756,000	0
特別会計	国 民 健 康 保 険 事 業	809,546,000	△ 30,000,000	0
	介 護 保 険 事 業	749,127,000	50,000,000	0
	食肉中央卸売市場及びと畜場事業	62,304,000	1,500,000	0
	大宮駅西口都市改造事業	110,263,000	2,000,000	0
	深作西部土地区画整理事業	7,586,000	0	0
	東浦和第二土地区画整理事業	17,506,000	3,500,000	0
	浦和東部第一特定土地区画整理事業	29,343,000	2,000,000	0
	南与野駅西口土地区画整理事業	47,982,000	0	0
	指扇土地区画整理事業	35,652,000	4,000,000	0
	江川土地区画整理事業	29,028,000	0	0
	南平野土地区画整理事業	11,063,000	500,000	0
	大門下野田特定土地区画整理事業	11,425,000	1,000,000	0
	計	1,920,825,000	34,500,000	0
歳 出 合 計		74,137,088,000	757,256,000	0

(単位：円)

流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	328,043,000	316,989,684	0	11,053,316
△ 513,000	19,621,977,000	19,317,522,552	0	304,454,448
0	13,478,624,000	13,272,779,173	0	205,844,827
0	7,388,681,000	7,314,682,097	0	73,998,903
0	66,758,000	52,989,562	0	13,768,438
0	562,389,000	549,314,431	0	13,074,569
0	562,522,000	546,322,071	0	16,199,929
0	5,512,115,000	5,398,182,061	0	113,932,939
0	12,082,431,000	11,987,395,424	0	95,035,576
0	13,334,966,000	13,244,122,915	0	90,843,085
△ 513,000	72,938,506,000	72,000,299,970	0	938,206,030
0	779,546,000	761,499,042	0	18,046,958
0	799,127,000	765,778,058	0	33,348,942
0	63,804,000	60,003,232	0	3,800,768
0	112,263,000	111,312,533	0	950,467
0	7,586,000	4,981,491	0	2,604,509
0	21,006,000	19,538,618	0	1,467,382
0	31,343,000	30,241,986	0	1,101,014
0	47,982,000	43,368,388	0	4,613,612
0	39,652,000	38,688,418	0	963,582
0	29,028,000	27,104,223	0	1,923,777
0	11,563,000	11,462,133	0	100,867
0	12,425,000	11,695,695	0	729,305
0	1,955,325,000	1,885,673,817	0	69,651,183
△ 513,000	74,893,831,000	73,885,973,787	0	1,007,857,213

地方消費税交付金（社会保障財源分）の使途

消費税率引上げによる増収分は、全て社会保障の充実・安定化に向けることとしていることを踏まえ、その充当の状況について明示するためのものです。

〔事業費総額〕 969.5億円(うち一般財源 614.4億円)

〔社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費に充てる引上げ分の地方消費税交付金額〕 82.1億円

(単位:千円)

項目	予算科目			平成27年度 決算額	財源内訳					
	款	項	目		特定財源			一般財源		
					国県支出金	市債	その他	引上げ分地方 消費税交付金	その他	
社会福祉	民生費	障害者福祉費	障害者福祉費	5,190,394	2,762,373	0	52	234,107	2,193,862	
		老人福祉費	老人福祉費	742,771	0	0	103,233	61,665	577,873	
		児童福祉費	児童福祉総務費	児童福祉総務費	46,981	14,220	0	63	3,153	29,545
			児童福祉費	児童福祉費	3,826,571	1,598,625	0	295,446	544,412	1,388,088
			児童福祉施設費	児童福祉施設費	24,517,492	8,026,412	690,200	3,397,386	2,992,812	9,410,682
			障害児総合療育施設費	障害児総合療育施設費	482,519	0	0	391,320	8,793	82,406
	生活保護費	扶助費	14,541,447	10,906,085	0	0	350,525	3,284,837		
	教育費	幼稚園費	幼稚園費	39	0	0	39	0	0	
			幼稚園振興費	3,650	0	0	3,650	0	0	
	小計①				49,351,864	23,307,715	690,200	4,191,189	4,195,467	16,967,293
社会保険	民生費	老人福祉費	老人福祉費	9,166,212	1,159,738	0	0	771,992	7,234,482	
		介護保険費	介護保険費	8,943,084	112,983	0	0	864,629	7,965,472	
		国民健康保険費	国民健康保険費	10,312,329	3,160,932	0	384	806,579	6,344,434	
	小計②				28,421,625	4,433,653	0	384	2,443,200	21,544,388
保健衛生	民生費	障害者福祉費	障害者福祉費	3,668,132	953,247	0	727,187	191,656	1,796,042	
		老人福祉費	老人福祉費	384,015	0	0	317,207	6,442	60,366	
		児童福祉費	児童福祉費	2,723,389	115,941	0	21,181	249,370	2,336,897	
	衛生費	保健衛生費	保健衛生総務費	保健衛生総務費	871,334	124,184	0	754	71,969	674,427
			予防費	予防費	9,522,752	619,414	0	2,432	858,234	8,042,672
			保健所費	保健所費	52,461	0	0	0	5,058	47,403
			健康科学研究センター費	健康科学研究センター費	62,051	0	0	21	6,474	55,556
			環境衛生費	環境衛生費	36,159	4,717	0	1,550	2,882	27,010
	病院費	病院費	1,716,185	0	0	0	165,476	1,550,709		
	教育費	保健体育費	学校保健費	141,534	542	0	0	13,595	127,397	
小計③				19,178,012	1,818,045	0	1,070,332	1,571,156	14,718,479	
合計 ①+②+③				96,951,501	29,559,413	690,200	5,261,905	8,209,823	53,230,160	

※引上げ分の地方消費税交付金については、各経費にあん分して充当している。

この冊子は1,200部作成し、1部当たりの印刷経費は、900円です。